Panasonic

取扱説明書

BS アナログ内蔵

5GHzワイヤレス液晶テレビ

品番 **TH-20LW30**
（20 V型）

保証書別添付

このたびは、パナソニック BS アナログ内蔵 5GHz ワイヤレス液晶テレビをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  特に「安全上のご注意」（4～6ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
  お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
  保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。
  お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

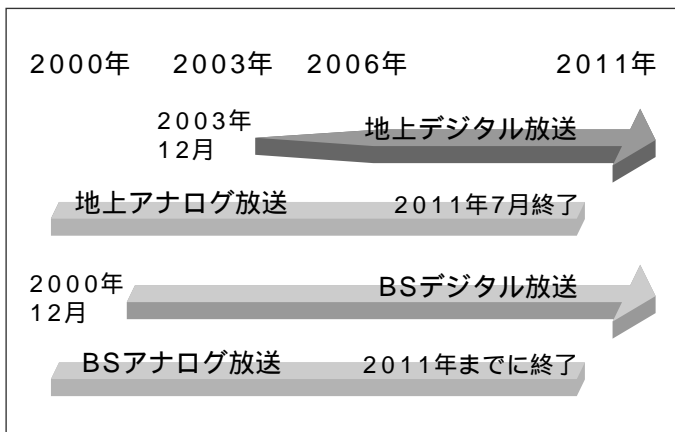
上手に使って上手に節電

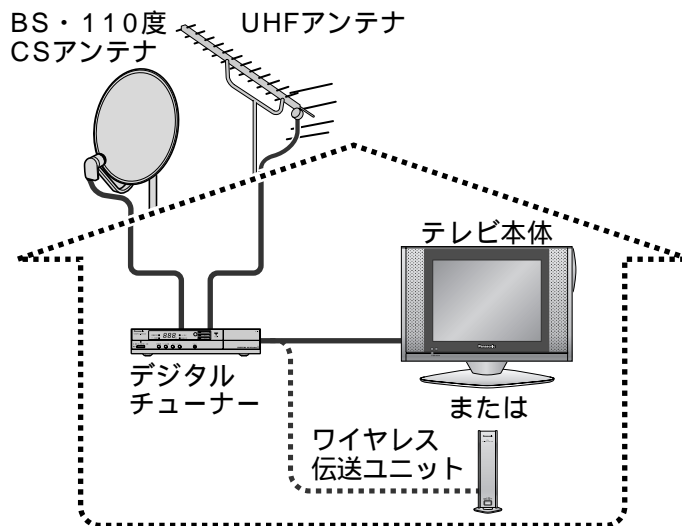
TQBA0395

お知らせ（アナログ放送からデジタル放送への移行について）

■本機は、地上アナログ放送とBSアナログ放送に対応しています。デジタル放送をご覧になるには、下記と36ページをご参照ください。

デジタル放送への移行スケジュール

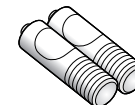
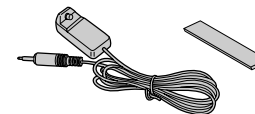
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

本機でデジタル放送をご覧になるには

別売のデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧頂けます。ただし、受信する画質は標準画質となります。また、16：9のワイド放送では、画面の上下に黒い帯がでます。なお、受信にはデジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

●このページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

付属品

設置、接続の前にまず付属品を確かめてください。

□リモコン ……………（1コ）
（品番：EUR7606KS0）

□単3形乾電池 …………（2コ）
（リモコン用）

□Irシステムケーブル …（1本）
両面テープ …………（1コ）
（品番：TNQX016）

□F型接栓 ……………（各1コ）
（VHF/UHFアンテナ線用）

〈 5Cタイプ用 〉	〈 4Cタイプ用 〉	〈 3Cタイプ用 〉
（品番：TJSD00401）	（品番：TJSD00901）	（品番：K4DJD0000017）

□電源コード …………（1本）
（ワイヤレス伝送ユニット用）
（品番：K2CA2CA00024）

●付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。（サービスルート扱い）
●付属品の品番は予告なく変更する場合があります。
（上記品番と実物の品番が異なる場合があります。）
●ヘッドホンやイヤホン、ビデオなどとの接続コード類は別売です。

もくじ

ご使用前に

すぐ使う

無線の設定

お好みに合わせる

必要なときに

必要なときに

●このページ以降の本書の説明は、下記のように説明します。
- ●地上アナログ放送＋ BS アナログ放送 →**「テレビ放送」**
- ●地上アナログ放送 →**「地上放送」**
- ●BS アナログ（放送など） →**「BS（放送など）」**

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、
必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

 このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

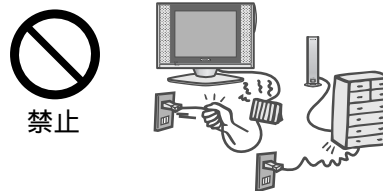
煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■内部に異物や水などの液体が入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

警告

電源コードについて

■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

禁止

傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください

湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外では使用しないでください

禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

⚠警告

■風呂場、シャワー室では使用しないでください

水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

■ぬらしたりしないでください

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

■近くに水などの液体の入った容器を置かないでください

水ぬれ禁止

水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体の入った容器）

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

高圧注意
サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■異物を入れないでください

禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください

接触禁止

感電の原因となります。

■不安定な場所に置かないでください

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■壁かけ工事は、工事専門業者にご依頼ください

工事が不完全ですと、けがの原因となります。

指定の取り付け金具をご使用ください。

■医用電気機器の近くには設置しないでください医用電気機器を近づけないでください

禁止

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

■心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離してください

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くには設置しないでください

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

⚠注意

■テレビの通風孔をふさがないでください

禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

●壁から10 cm 以上の間隔をおいて据えつけてください。
●押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
●あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

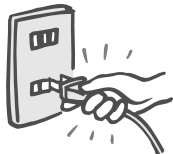
■液晶パネルは、ガラスでできていますので、強い力や衝撃を加えないでください

禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠注意

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

禁止
調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

■ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないでください

禁止

耳を刺激する大きな音量では聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■持ち運ぶときは、衝撃を与えないでください

禁止

テレビが破損し、火災・感電の原因となることがあります。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■電池を入れるときには、極性表示(プラス ⊕ とマイナス ⊖ の向き)に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードやテレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- テレビに衝撃を与えないでください。

お手入れについて

■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く
感電の原因となることがあります。

アンテナについて

■アンテナ工事には技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。
アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS・CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

使用上の留意点

使用上のご注意

本機は盗聴防止スクランブル機能を搭載していますが、傍受※1にご注意ください。本機は電波を使用しているため、第３者が故意に傍受することも考えられます。機密を要する重要な通信や人命に関わる通信には使用しないでください。

電波に関するご注意

■本機は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本機を使用するときには無線局の免許は必要ありません。また、本機は日本国内のみに使用できます。

■**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しないでください。**

電子機器が誤動作するなどの影響を与えることがあります。

ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器など。

■次の場所では、本機を使用しないでください。ノイズが出たり送信、受信ができなくなる場合があります。

- 本機と同じ周波数帯（5GHz帯）を利用する無線通信機器、無線LANの電波障害、静電気などが発生するところ。（環境により電波が届かない場合があります。また、近隣の家やオフィスで使用の機器が干渉したり、それらの機器により使用可能な無線チャンネルがすべて使用されている場合があります）
- ラジオから離してお使いください。（ノイズがのる場合があります）

■本機は技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。

- 分解・改造すること。

■本機の使用周波数帯域では、本機と同じ周波数帯（5GHz帯）を利用する無線通信機器、無線LANなどの機器が運用されています。

使用範囲について

■本機は屋内でのみご使用になれます。屋外でのご使用は、電波法により禁止されています。（屋内の通信環境により伝送距離が短くなることがあります）

■次のような場合は、電波状態が悪くなったり、電波が届かなくなることで映像・音声が途切れたり（映像・音声が停止する）、ブロック状のノイズが出ます。

- マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や構造に金属が使われている住宅など。
- 大型の金属製家具の近くなど。
- 人ごみの中や建物、障害物の近くなど。
- 本機と同じ周波数帯（5GHz帯）を利用する無線通信機器、無線LANの電波障害、静電気などが発生するところ。

電波の反射について

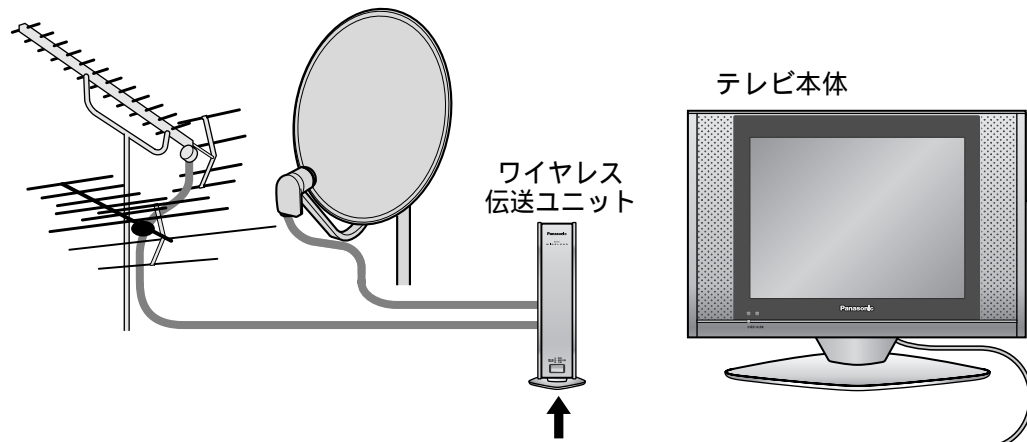
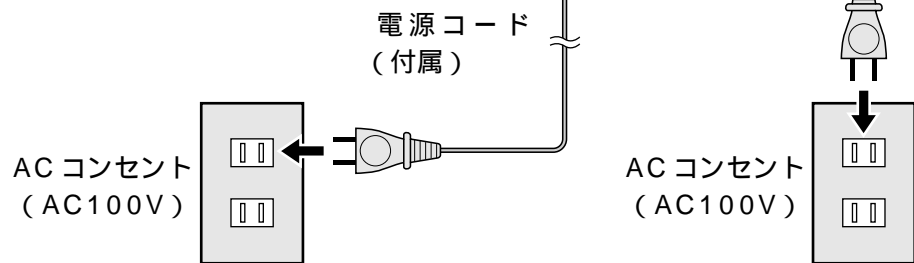
- 受信機に届く電波には送信機から直接届く電波（直接波）と壁や家具、建物などに反射してさまざまな方向から届く電波（反射波）があります。これにより電波が障害物と反射物とのさまざまな反射波が発生し、電波状態の良い位置と悪い位置が生じ、映像がうまく受信できなくなることがあります。このようなときはテレビ本体の場所を少し動かしてみてください。ワイヤレス伝送ユニットとテレビ本体の間を人間が横切ったり、近づいたりすることによっても反射波の影響で映像・音声が乱れたり、途切れたりすることがありますが故障ではありません。

お願い

- テレビ本体から聞こえてくる時報で時計、ビデオの開始時間や終了時間などを合わせないでください。無線伝送は、映像・音声信号を圧縮・伸張処理するために１秒間以上遅れてテレビ本体に表示したり聞こえてきます。
- お客様または第３者使用によるこの製品の誤った使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、この製品の使用によって受けられた障害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ワイヤレス伝送ユニットは立てた状態でご使用ください。

※１ 傍受（ぼうじゅ）とは、無線通信の内容を第３者が別の受信機で故意または偶然に受信することをいいます。

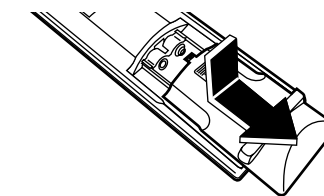
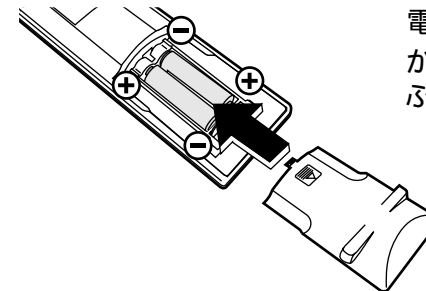
お使いになる前に

1 アンテナは接続されていますか （☞ 33 ページ）

2 電源プラグは接続されていますか

3 ビデオや DVD は正しく接続されていますか

（☞ 34 ～ 37 ページ）

4 Ir システムケーブルは接続されていますか （☞ 21 ページ）

ワイヤレス伝送ユニットに接続したビデオやDVDや当社製デジタルチューナーの基本操作を、本機のリモコンで、テレビ本体に向けて行う場合に必要です。

5 リモコンに電池は入っていますか

6 受信チャンネルは合っていますか

（☞ 26 ～ 29 ページ）

7 ワイヤレス機能は正しく動作しますか

（☞ 14、15 ページ）

8 ビデオや DVD は動作しますか

Ir システム設定を行ってください。

（☞ 21 ～ 23 ページ）

各部の基本説明

テレビ本体前面　上面操作部と前面表示部

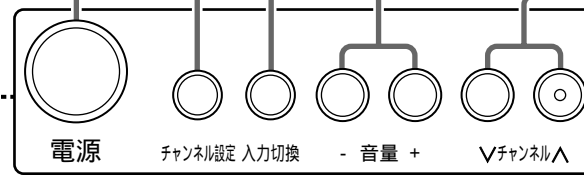
電源を「入」・「切」する（「入」でリモコン操作ができます。）
●ワイヤレス伝送ユニットの電源を「入」にしてから、液晶テレビの電源を「入」にしてください。

チャンネルの設定など（☞ 27 ページ）

ビデオや DVD などを見る（☞11 ページ）

音量を調整する

チャンネルを順番に選ぶ

電源　チャンネル設定　入力切換　－ 音量 ＋　∨チャンネル∧

明るさセンサー受光部
映像メニューを「オート」に設定（☞ 16 ページ）したときにまわりの明るさに応じて見やすい映像に自動的に調整する

5GHz 帯　通信ライト
「通信ライト」（☞ 19 ページ）を「オン」に設定の場合
●ワイヤレス伝送ユニットと通信ができているとき ……… 青色
●ワイヤレス伝送ユニットと通信ができないとき ………… 消灯
「通信ライト」（☞ 19 ページ）を「オフ」に設定の場合　…　消灯

リモコン受光部

電源ランプ
電源を入れる　……………… 緑色（受像）
リモコンで電源を切る　…… 赤色（電源）

赤-電源／緑-受像

テレビ本体背面　背面端子部と側面端子部

音声右　音声左　映像　S1映像（優先）

ビデオ入力

D2映像　左－音声－右

コンポーネント（色差）ビデオ入力1

コンポーネント（色差）ビデオ入力 1
デジタルチューナーや DVD などの D1 映像、D2 映像のいずれかの出力端子のある映像機器を接続する
●コンポーネント（色差）ビデオ入力 1 は、525p（480p）、525i（480i）の各信号に対応しています。

コンポーネント（色差）ビデオ信号について
●映像信号を輝度、赤系、青系の 3 つの信号（緑系は 3つの信号から自動的に算出）に分けて接続するため、色同士の干渉を避けられ、より自然に近い映像がお楽しみになれます。

ビデオ入力 1、ビデオ入力 3
ビデオや DVD などの映像機器を接続する

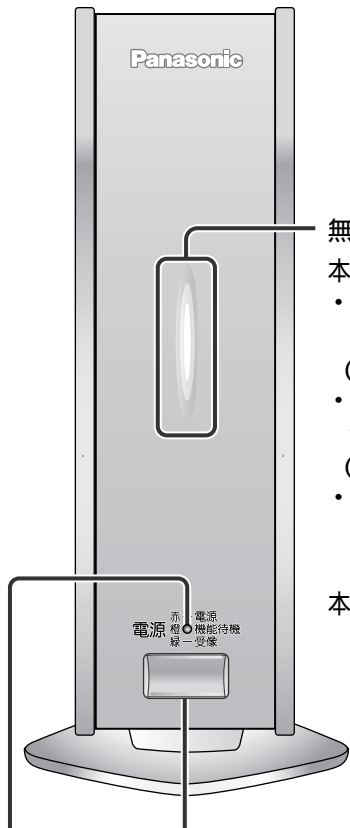
S1 映像または S 映像信号について
●良い画質を得るため、映像信号を輝度（明るさ）信号と色信号に分離したものです。
●「S1 映像」と「映像」端子は「S1 映像」が優先されます。（同時接続時）音声コードも同時に接続してください。
● S1 映像端子は、S1 映像・S 映像に対応しています。

キャリングハンドル
持ち運ぶときに使用する

クランパー
接続コードを束ねる
（☞ 37 ページ）

ヘッドホンまたはイヤホンを接続する
（☞ 37 ページ）

各部の基本説明

ワイヤレス伝送ユニット前面

無線状態ランプ

本ユニットの電源が「入」の場合

・テレビ本体の電源が「入」のとき ………………… 青色
（テレビ本体の電源ランプ – 緑色）

・リモコンでテレビの電源を切ったとき ………… 消灯
（テレビ本体の電源ランプ – 赤色）

・BS ロック（ ☞ 24 ページ ）中にリモコンでテレビの電源を切ったとき ……… 青色

本ユニットの電源が「切」の場合
……………………… 消灯

本ユニットの電源を「入」・「切」する

電源ランプ

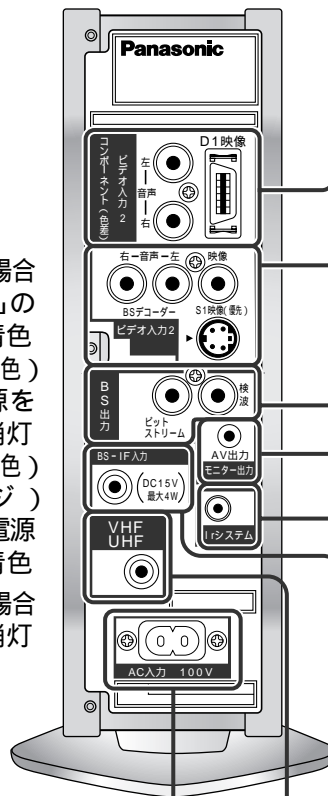
本ユニットの電源が「入」の場合

・テレビ本体が「入」のとき ……………………緑色
（テレビ本体の電源ランプ-緑色）

・リモコンでテレビの電源を切ったとき ………赤色
（テレビ本体の電源ランプ-赤色）

・BS ロック（ ☞ 24 ページ ）中に ……………橙色
リモコンでテレビの電源を切ったとき

本ユニットの電源が「切」の場合……………………消灯

ワイヤレス伝送ユニット背面

コンポーネント（色差）ビデオ入力 2
デジタルチューナーやDVDプレーヤーなどのD1映像出力端子のある映像機器を接続する
●本機のコンポーネント（色差）ビデオ入力 2 は 525i（480i）の信号に対応しています。

ビデオ入力 2 ／ BS デコーダー
ビデオなどの映像機器または BS デコーダーを接続する
●ビデオ入力 2 端子は、BS デコーダーの入力端子と兼用です。
「ビデオ 2 ／ BS デコーダー」（ ☞ 24 ページ ）を設定してください。

BS デコーダーの接続用（ ☞ 35 ページ ）

モニター出力
視聴中の映像と音声を出力する
ただし、テレビ本体に接続した機器とコンポーネント（色差）ビデオ入力 2 の信号は出力しない

●ビデオ入力 2 からの出力信号を停止させたいとき（ ☞ 20 ページ ）
●「BS ロック」を「オン」に設定したときは、リモコンで電源を「切」にしても設定した BS チャンネルの映像、音声のみを出力します。（ ☞ 24 ページ ）
●出力される映像は画面モード（ ☞ 12 ページ ）を切り換えても「4：3」で出力します。

Ir システムの端子
付属の Ir システムケーブルを接続する
●接続した機器（ビデオや DVD や当社製デジタルチューナー）の基本操作を本機のリモコンでテレビ本体から操作できます。（ ☞ 21 ～ 23 ページ ）

BS アンテナ線を接続する（ ☞ 33 ページ ）

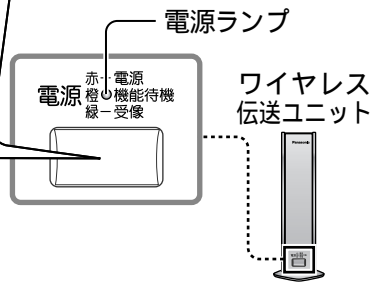
VHF/UHF 混合アンテナ線を接続する（ ☞ 33 ページ ）

電源コード（付属）を接続する

すぐ使いたいとき

まず、押して電源を入れる

（ワイヤレス伝送ユニットの電源ランプ ー 緑色）

再度、押すと電源が切れる
（電源ランプ ー 消灯）

次に、押して電源を入れる

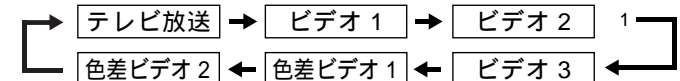
（テレビ本体の電源ランプ ー 緑色）
（ワイヤレス伝送ユニットの電源ランプ ー 緑色）

再度、押すと電源が切れる
（テレビ本体の電源ランプ ー 消灯）

ビデオや DVD ソフトを楽しむ

接続のしかたは…（☞ 34 ～ 37 ページ）

入力切換 **を押して、見たい画面にする**

テレビ放送 → ビデオ 1 → ビデオ 2 ※1 → ビデオ 3 → 色差ビデオ 1 → 色差ビデオ 2 → テレビ放送

※1「ビデオ 2 ／ BS デコーダー」を「BS デコーダー」に設定した場合は、表示されません。（☞ 24 ページ）

●「ビデオ入力表示書換」で表示を書き換えた場合は、書き換えた内容が表示されます。（☞ 20 ページ）

一時的に音を消したいとき → 消音

（再度 消音 または 音量 で解除）

●消音は電源を切ると解除されます。

テレビをつける

テレビ本体の電源「入」（電源ランプ ー 赤色）の状態で

電源 **を押す**（テレビ本体の電源ランプ - 緑色）

再度、押すと電源が切れる（テレビ本体の電源ランプ - 赤色）

●無線機能を使用するときは、ワイヤレス伝送ユニットの電源を先に「入」にしておいてください。

テレビを見る

1 1 ～ 12 、BS5 、BS7 、BS11 **または** チャンネル **で見たいチャンネルを選ぶ**

2 音量 **で、お好みの音量に調整する**

●電源を切っても、チャンネルと音量は記憶されます。

●テレビ本体の操作は、リモコンと同じ名称のボタンを操作する。（「電源」、「入力切換」、「音量」「チャンネル」の各ボタン）

臨場感を楽しむ（サラウンド）

サラウンド **を押すごとに、切り換わる**

●ステレオ音声のとき　ワイド サラウンド ↔ サラウンド オフ

●モノラル音声のとき　モノラル サラウンド ↔ サラウンド オフ

● 2ヵ国語（二重）放送で「主＋副」を選択のときは、サラウンド「オフ」になります。

音声を切り換える（音声切換）

音声切換 **を押すごとに、切り換わる**

● 2ヵ国語（二重）放送のとき

主（日本語）→ 副（外国語）→ 主+副（日本語＋外国語）→ 主

●ステレオ放送のとき（BS 放送は切り換えできません。）

ステレオ → モノラル → ステレオ

（雑音があるとき、モノラルにすると聞きやすくなります）

●電源を「切」「入」すると「主」に戻ります。（ワイヤレス伝送ユニットでの電源「切」「入」および BS 放送は除く）

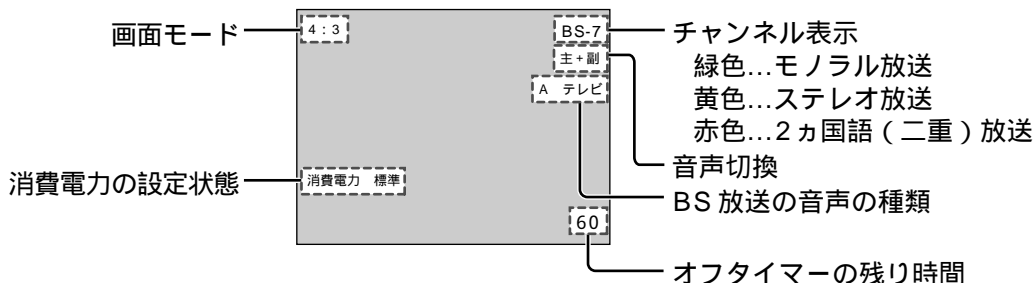
●放送によっては「主」で原語を、「副」で日本語を送る場合があります。

●接続機器からの音声入力は、接続機器側で切り換えてください。

すぐ使いたいとき

テレビ放送の内容などを知りたいとき（画面表示）

画面表示 を押すと、右図の内容が表示されます。

●数回押すと、消えます。また約３秒後にチャンネル表示のみ（BSロック時はBSチャンネルも表示します）になります。

映像サイズを変えて見る（画面モード）

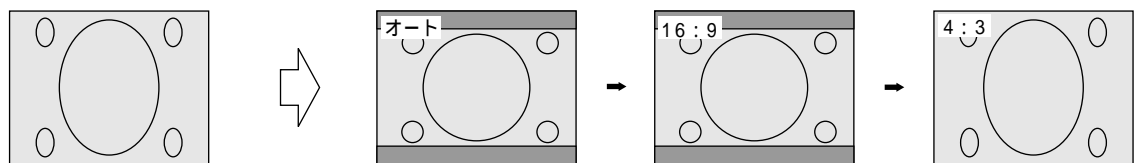
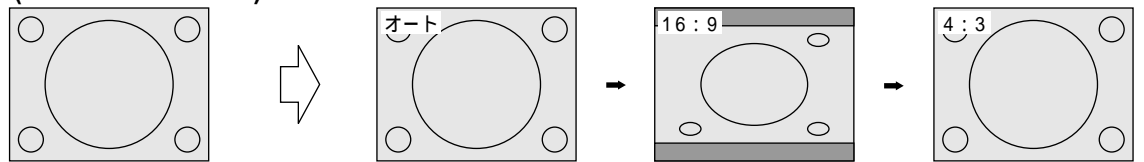
画面モード を押すごとに → の順番に切り換わります。（ビデオ入力時）

「オート」にすると映像の状態を検知し、最適な映像（画面 A または画面 B）に切り換わります。

通常の 4:3 の映像の場合（ビデオ入力）

自動で4:3 の映像 **（画面 B）**

16:9 の映像に固定

4:3 の映像に固定

お知らせ

●「オート」でご覧のとき、伸びたり縮んだりして見づらいときは「16：9」または「4：3」の固定した画面でご覧ください。

●画面モードは入力を切り換えたり電源を切っても記憶します。

●地上放送（VHF / UHF）の画面モードは「4：3」に固定され、切り換えはできません。

● BS 放送は 画面モード を押すごとに、「16：9」または「4：3」に切り換わります。

●このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。

●テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切り換え機能（16：9）を利用して、画面の圧縮等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

●ワイド映像でない従来（通常）の 4：3 の映像を 16：9 のモードでご覧になると、変形して見えます。
制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、4：3 モードでご覧になれます。

メニュー画面の各項目の選択や調整・設定をする

各種の選択や調整・設定などで1つ前の画面に戻すとき

メニュー画面を出す、消す

タイマーで電源を切りたい（オフタイマー）

オフタイマー を数回押し、時間（分）を選ぶ

オフタイマー 0 → オフタイマー 30 → オフタイマー 60 → オフタイマー 90 →（0に戻る）

（解除）

●「0」表示にするとオフタイマーは解除されます。

● 3分前になると、残り時間を点滅表示します。設定時間になると、自動的に電源が切れます。

お知らせ
●残り時間を知りたいときは、画面表示 を数回押す、または オフタイマー を1回押します。
●停電などで電源が切れると、オフタイマーは解除され、停電から復旧後のテレビ本体は、リモコンで電源を切った状態になります。また、ワイヤレス伝送ユニットは、停電前の動作状態に戻ります。

お使いのビデオや DVD などの基本操作

●本機のリモコンでワイヤレス伝送ユニットに接続したビデオデッキや DVD の基本操作をする。

● Ir システムケーブルの接続、「Ir システム設定」と「テスト」を行い、本機のリモコンをテレビ本体に向けて操作し、お使いのビデオデッキや DVD が動作することを確認してください。（☞ 21 ～ 23 ページ）

電源 ………………… **電源を「入」・「切」する**

再生▶ …… **再生する、** 停止■ …… **再生を停止する** 巻戻し◀◀ 早送り▶▶ …… **巻き戻しや早送りをする**

当社製デジタルチューナー（別売）の基本操作

●本機のリモコンをデジタルチューナーに向けて操作してください。

●デジタルチューナーをワイヤレス伝送ユニットに接続し、Ir システムケーブルを接続して Ir システム設定の「Ir システム」を「オン」にした場合は、本機のリモコンをテレビ本体に向けて操作できます。（☞ 21、22 ページ）

電源 ………………… **電源を「入」・「切」する**

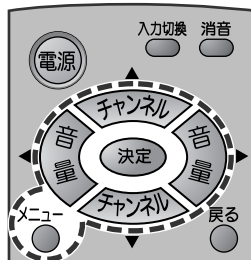
∨ ∧ （チャンネル） …… 放送切換 **で切り換えたデジタル放送のチャンネルを順番に選ぶ**

放送切換 ………………… **地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送を切り換えます。**

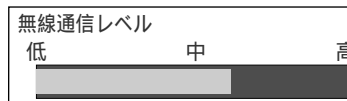
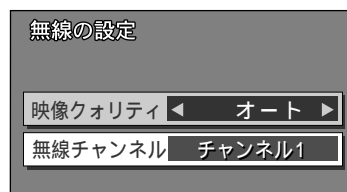
無線の設定

映像クォリティ **無線チャンネル** 無線伝送の映像クォリティ（画質）や無線チャンネル（周波数）を設定します。

設定画面を出す

1 メニュー を押し、音量 で 初期設定 を選び、チャンネル で 無線の設定 を選び、決定 を押す

設定する

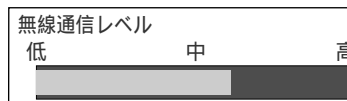
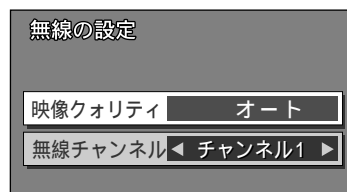
映像の画質を変えて見る 映像クォリティ

2 チャンネル で 映像クォリティ を選び、音量 で設定する

テレビ本体の画質が最も良い状態になるように 映像クォリティ を設定してください。

- ●オート …… 設置環境などによる電波状態の影響を自動的に最適な画質になるように設定します。通常は オート でご覧ください。
- ●高画質 …… 映像をきれいに見たいときに設定します。（データ転送は24Mbps、映像伝送は12Mbpsで無線伝送します。）
- ●標準画質 … テレビ本体とワイヤレス伝送ユニット間の距離を離したいときに設定します。（データ転送は12Mbps、映像伝送は6Mbpsで無線伝送します。）

無線チャンネルを切り換える 無線チャンネル

2 チャンネル で 無線チャンネル を選び、音量 で設定する

無線通信レベル
低 中 高

テレビ本体やワイヤレス伝送ユニットの設置環境の変化などにより、受信状態が悪くなったときは、正常に受信できるように 無線チャンネル を設定してください。

- ●オート …… チャンネル1〜チャンネル4の中から空きチャンネルを自動的に選びます。通常は オート でご覧ください。

- ●チャンネル 1 …… 5.17GHz
- ●チャンネル 2 …… 5.19GHz
- ●チャンネル 3 …… 5.21GHz
- ●チャンネル 4 …… 5.23GHz

3 設定したら

メニュー ボタン を押して

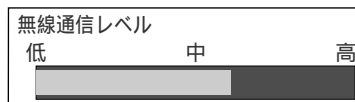
終了する

3 設定したら

メニュー ボタン を押して

終了する

お知らせ

■無線通信レベルについて

「中」以上が目安です。無線通信レベルは、設定を変更できません。「中」未満の場合は、テレビ本体とワイヤレス伝送ユニット間の電波到達距離を短くしたり、映像の状態が最も良い場所に変えて確かめてください。

- 無線伝送中に「映像クォリティ」、「無線チャンネル」の切り換え操作を行うと画像が一旦停止したり画面が一旦黒くなった後、正常な映像に戻ります。映像が静止したままになる場合は、ワイヤレス伝送ユニットとテレビ本体の電源を「切」・「入」してください。
- 電波の状態により映像や音声が途切れたり（映像や音声が停止する）、ブロック状のノイズが入ることがありますが故障ではありません。このようなときはテレビ本体を少し移動してみてください。
- ノイズ映像（ノイズの多いテレビ映像やビデオ機器のサーチ映像など）を入力すると、テレビ本体の映像にブロック状のノイズが出たり、映像が停止することがあります。

■無線チャンネルについて

無線チャンネルはチャンネル 1 〜チャンネル 4 まで 4 チャンネルありますが、チャンネル同士の混信や外部ノイズにより、設定したチャンネルで通信できない場合があります。その場合は他の無線チャンネルを設定してください。

■受信映像（音声）の反応遅れについて

本機は、映像／音声データを MPEG2-TS 方式で圧縮して通信を行っています。そのため、受信する映像や音声は送信した映像や音声より、1 秒間程度の遅れがありますのでご了承ください。

お好みに合わせる 画質の調整

映像を見やすくするために、あらかじめ設定が必要な機能を紹介します。

設定画面を出す

1 メニュー を押し、音量 で **調整** を選び、チャンネル で **画質の調整** を選び、決定 を押す

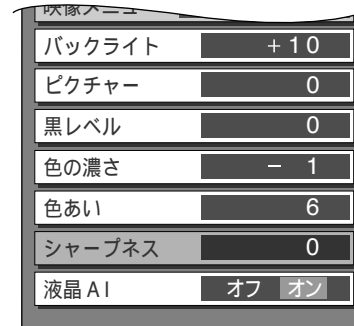
設定する

2 ① で **映像メニュー** を選び、音量 で設定する

- **スタンダード** … 標準の明るさの画面。
- **シネマ** ………… 少し暗い画面。（映画を見るときにおすすめです）
- **ダイナミック** … 明暗がはっきりしたメリハリのある画面。
- **オート** ………… 周囲の明るさに応じた見やすい画面。

② さらに、お好みに合わせて調整するには

 で項目を選び、

 で設定する

●調整中は、画面の表示が変わります。

例）シャープネスの調整中

シャープネス − 1

●調整のポイント

バックライト
お好みに合わせて見やすい明るさに。

ピクチャー
部屋の明るさに合わせた、濃淡、明るさに。

黒レベル
夜の画面や髪の毛などを見やすく。

色の濃さ
やや、うすめの色に。

色あい
肌色をきれいに。

シャープネス
映像の輪郭を見やすく。

液晶 AI
オン にするとメリハリのある映像に。

■ 標準に戻すには

 で「標準に戻す」を選び、 を押す。

3 設定したら メニュー を押して終了する

お知らせ

- 映像メニューは、テレビ放送、ビデオ入力 1 〜 3、コンポーネント（色差）ビデオ入力 1、2 ごとに記憶します。電源を切っても記憶します。
- 調整値は映像メニューごとに記憶します。
- 「ピクチャー」は明るい映像で上げても変化しません。また暗い映像で下げても変化しません。

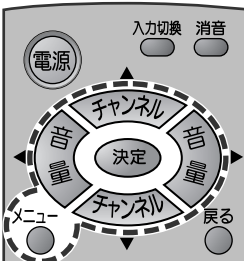
音声の調整

聞きやすい音にするための機能を紹介します。

設定画面を出す

1 メニュー を押し、音量 で **調整** を選び、

チャンネル で **音声の調整** を選び、

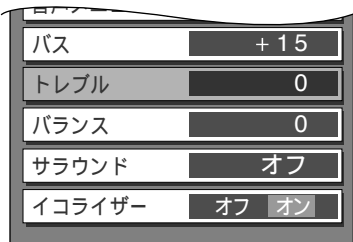
決定 を押す

設定する

2 ① チャンネル で **音声メニュー** を選び、音量 で設定する

- **オート** ………… 大きい音は小さく、小さい音は大きく自動調整。
- **スタンダード** … 送られてくるそのままの音。
- **ダイナミック** … 低音、高音を強調したメリハリ感のある音。
- **快聴** …………… 高音部分(4 kHz付近)を強調。(聞きとりにくくなられた高齢の方におすすめです)また、「オート」と同様に自動調整します。(音量ボタンで調整した数字はそのまま)

② さらに、お好みに合わせて調整するには

 で項目を選び、

 で設定する

- 調整中は、画面の表示が変わります。

例 1）トレブルの調整中

例 2）サラウンドを切り換える
ステレオ音声またはビデオ入力のとき

サラウンド ワイド ↔ サラウンド オフ

モノラル音声のとき

サラウンド モノラル ↔ サラウンド オフ

3 設定したら メニュー を押して終了する

- 調整のポイント

バス
低音を調整するとき。

トレブル
高音を調整するとき。

バランス
左右の音量を調整するとき。

サラウンド
臨場感のある音声で楽しむとき。

イコライザー
スピーカーの性能を最大限にします。(普段は「オン」で)

■ 標準に戻すには

 で「標準に戻す」を選び、決定 を押す。

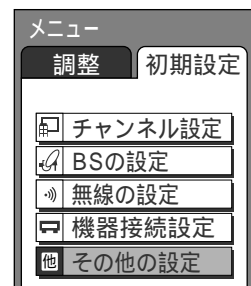
お知らせ

- テレビ放送、ビデオ入力 1～3、コンポーネント（色差）ビデオ入力 1、2 はすべて同じ音声メニューになります。
- 「バス」「トレブル」「バランス」「サラウンド」は音声メニューごとに記憶します。
- 2ヵ国語（二重）放送で「主＋副」音声のときはサラウンドは「オフ」になります。

お好みに合わせる

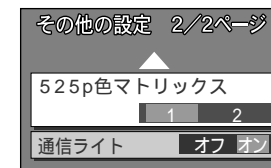
無信号自動オフ　無操作自動オフ　NR　3次元Y/C　ID -1 検出

設定画面を出す

1 メニュー を押し、音量 で 初期設定 を選び、チャンネル で その他の設定 を選び、決定 を押す

2 で項目を選び、

 で設定する

お知らせ

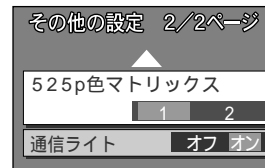
●「その他の設定」は2ページ構成です。
1ページの最下段の項目から チャンネル で次のページに変わります。

こんなことがしたい	項目	設定
テレビ放送が終わったとき、自動的に電源を切りたい	無信号自動オフ	入
	●テレビ放送終了後、約10分間電波が来ないと自動的に電源が切れます。 ●ビデオ入力時も働きますが、ビデオ映像がブルーバックのときは働きません。	
操作しないとき、自動的に電源を切りたい	無操作自動オフ	入
	●約3時間何も操作しないと、自動的に電源が切れます。	
画面のざらつきを少なくする (NR:ノイズリダクション)	N R	オン
	●普段は オフ でご覧ください。 ●設定はテレビ放送、ビデオ入力1、2、3、コンポーネント（色差）ビデオ入力1、2ごとに記憶します。	
ビデオなどの映像が不自然に見えるとき	3次元Y／C	オフ
	●普段は オン でご覧ください。 ●コンポーネント（色差）ビデオ入力1、2およびS1映像入力端子のときは切り換わりません。 ●設定はテレビ放送、ビデオ入力1、2、3、コンポーネント（色差）ビデオ入力1、2ごとに記憶します。	
ビデオ入力の画面サイズを自動で切り換える	ID -1 検出	オン
	●画面モード（☞ 12ページ）が「オート」のときに、ID -1（画面サイズの識別信号）を検出すると、画面サイズが自動的に切り換わります。	

設定する

その他の設定　1／2ページ

無信号自動オフ	切　入
無操作自動オフ	切　入
NR	オフ　オン
3次元Y／C	オフ　オン
ID－1検出	オフ　オン
消費電力	標準　減

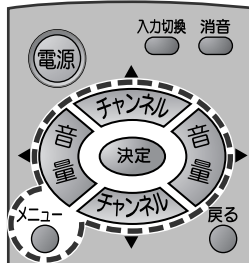
その他の設定　2／2ページ

525p色マトリックス	1　2
通信ライト	オフ　オン

3 設定したら メニュー を押して 終了する

こんなことがしたい	項目	設定
明るさを抑えて省エネにしたい	消費電力	減
	●「映像メニュー」（☞ 16ページ）が「シネマ」のときは、消費電力 減 の効果は少なくなります。また、「オート」のときは 標準 に固定されて切り換えはできません。	
525p（順次走査）信号を入力する場合	525p色マトリックス	1　2
	●コンポーネント（色差）ビデオ入力1（D2映像端子）に接続した機器の出力が525p（480p）方式の場合、映像の色が自然な色あいになるように設定してください。 ・NTSC（SD）方式（通常）→ 1 ・HD方式 → 2 ●コンポーネント（色差）ビデオ入力2（D1映像端子）は対応していません。	
テレビ本体の通信ライトを消灯させておきたい	通信ライト	オフ
	●テレビ本体の通信ライトの点灯が気になるときに、消灯させておくことができます。	

お知らせ

- ●「無信号（無操作）自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回の電源「入」時に「無信号（無操作）自動オフが働きました」と約10秒間表示されます。
- ●各設定項目は、テレビ放送、ビデオ入力、コンポーネント（色差）ビデオ入力などの画面の状態によって、機能しない場合は設定できません。
- ●設定は電源を切っても記憶されています。

機器接続設定

ビデオ入力表示書換設定

モニター出力停止設定

●「入力切換」や「画面表示」を押したときに表示される「ビデオ 1」などの入力端子名を、接続した機器の種類に合った表示に変更できます。

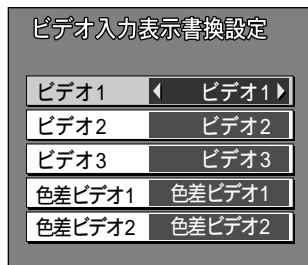
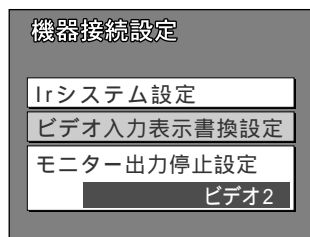
●ビデオ入力2端子に接続した機器の信号をモニター出力停止させるときに設定します。

設定画面を出す

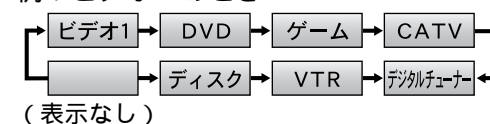
1 メニュー を押し、音量 で **初期設定** を選び、
チャンネル で **機器接続設定** を選び、決定 を押す

設定する

2 チャンネル で **ビデオ入力表示書換設定** を選び、決定 を押す

3 で項目を選び、 音量 を押して書き換える

音量 を押すごとに下図のように変化します。

例：ビデオ 1 のとき

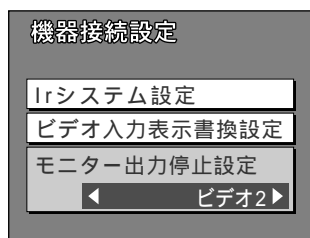
ビデオ1 → DVD → ゲーム → CATV → デジタルチューナー → VTR → ディスク → （表示なし） → ビデオ1

音量 を押すごとに逆の順に変化します。

4 設定したら
メニュー を押して
終了する

お知らせ

●「ビデオ 2 ／ BS デコーダー」（☞ 24 ページ）を「BS デコーダー」に設定した場合、ビデオ 2 の表示は「デコーダー」に固定されて書き換えできません。

2 チャンネル で **モニター出力停止設定** を選び、

3 音量 で **ビデオ 2** または **しない** を設定する

●例えば、1 台のビデオデッキに「ビデオ 2」と「モニター出力」を接続するときは、ループ発振を防ぐため、**ビデオ2** にしてください。

●ビデオ2をモニター出力したい場合は **しない** を選んでください。

●「ビデオ 2 ／ BS デコーダー」（☞ 24 ページ）を「BSデコーダー」に設定したときは、**しない** に固定されます。

4 設定したら
メニュー を押して
終了する

お知らせ

●ループ発振とは、自分が出した信号が自分に戻ってくるような接続のときに映像・音声に異常をきたす現象です。

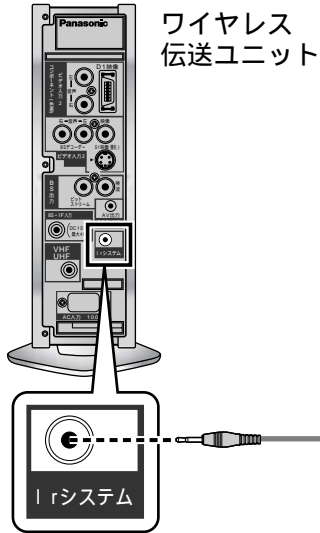
ご使用のビデオや DVD や当社製デジタルチューナーを操作する

Irシステムの接続・設置

ワイヤレス伝送ユニットに接続した機器（ビデオやDVDや当社製デジタルチューナー）の操作を本機リモコンで行う場合、テレビ本体に向けて操作できます。

設定する

1 ワイヤレス伝送ユニットにIrシステムケーブル（付属）を接続する

ワイヤレス伝送ユニット

Irシステムケーブル（付属）

2 発光部をご使用のビデオやDVDや当社製デジタルチューナーのリモコン受光部に近づけて仮設置する

リモコン受光部の近くに仮設置する

リモコン信号

例：DVD レコーダー

3 Irシステム設定を行う（デジタルチューナーは「Irシステム」を「オン」に設定してください。他の設定は不要です）

「接続端子」
「Irシステム」
「メーカー」
「リモコン種別」
（22 ページを参考にして、操作したいビデオやDVDに合わせて設定してください。）

4

ビデオや DVD の場合

テストを行う
(☞ 23 ページ)

●操作したいビデオやDVDの電源が「入」「切」することを確認してください。

デジタルチューナーの場合

本機のリモコンをテレビ本体に向けて操作する

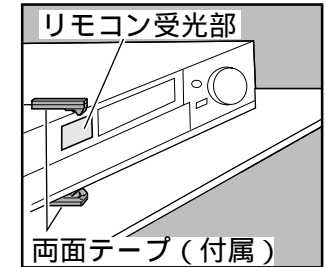
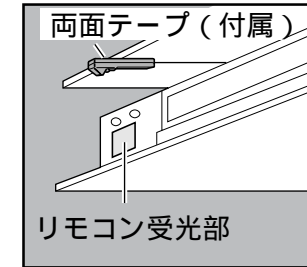
●操作したいデジタルチューナーの電源が「入」「切」することやチャンネル、放送切換の操作ができることを確認してください。

5 Irシステムケーブルを固定する

■ **Irシステムケーブルの取り付け例**

操作する機器のリモコン受光部の近く（手順 4 で動作する場所）に取り付けてください。
（付属の両面テープを使用してください。）

天板に取り付ける場合

操作する機器または棚に取り付ける場合

●両面テープを貼り付ける場所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
●Irシステムケーブルに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合があるので、ご注意ください。

お知らせ

●Irシステムケーブルを機器の下部に取り付ける場合は、Irシステムケーブルをはさまないようにしてください。
●Irシステムは1995年製以降の当社製ビデオデッキ（W-VHSを除く）やDVDレコーダー、DVDプレーヤーおよび当社製デジタルチューナーに対応しています。他メーカー（ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC）のビデオデッキとパイオニア製の DVD レコーダー、DVD プレーヤーにも対応しています。※一部使用できない商品もあります。

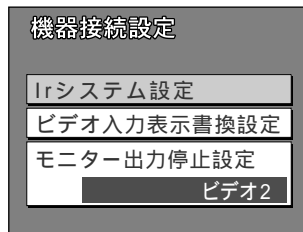
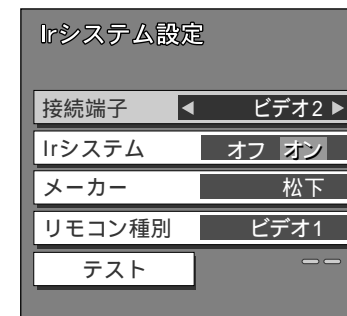
ご使用のビデオやDVDを操作する（Irシステム設定）

1995年製以降の当社製ビデオ（W-VHSは除く）、DVDを操作できます。他メーカーのビデオデッキやDVD（一部のメーカー）にも対応しています。

設定画面を出す

1 メニュー を押し、音量 で 初期設定 を選び、チャンネル で 機器接続設定 を選び、決定 を押す

設定する

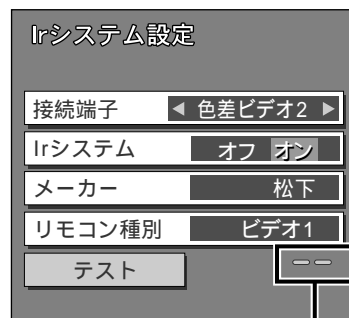
2 チャンネル で Irシステム設定 を選び、決定 を押す

3 チャンネル で項目を選び、音量 で 設定する

Irシステム設定

項目	設定
接続端子	◀ ビデオ2 ▶
Irシステム	オフ オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
テスト	－－

こんなことがしたい	項目	設定
操作したい機器（接続端子）を選ぶ	接続端子	ビデオ2　色差ビデオ2 ●操作したい機器が接続されているワイヤレス伝送ユニットの端子を選んでください。本機はワイヤレス伝送ユニットに接続した機器のみ操作できます。 ●「ビデオ2／BSデコーダー」（☞24ページ）を「BSデコーダー」に設定した場合は、「ビデオ2」は設定できません。
ビデオやDVDを操作可能にする	Irシステム	オン ● オフ にすると「メーカー」、「リモコン種別」、「テスト」の設定や実行はできません。
操作したい機器のメーカーを設定する	メーカー	松下　ビクター　東芝　三菱　三洋　シャープ　ソニー　日立　アイワ　NEC　パイオニア ●上記メーカーのビデオデッキ（パイオニアは除く）、松下とパイオニアのDVDレコーダー、DVDプレーヤーが設定できます。 ●操作したい機器のメーカー名を設定してください。
操作したい機器の種類を設定するとき	リモコン種別	例）松下の場合：ビデオ1　ビデオ2　ビデオ3　ビデオ4　ビデオ5　DVDレコーダー1　DVDレコーダー2　DVDレコーダー3 ●メーカーにより、リモコン信号が複数あり、種別が異なります。23ページの「テスト」を実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてください。 ●DVDレコーダー、プレーヤーを操作できるのは松下製とパイオニア製のみです。 ●松下のリモコン種別にDVDプレーヤーの表示はありませんが、DVDプレーヤーも操作できます。松下のDVDプレーヤーの場合はDVDレコーダー1〜DVDレコーダー3で設定してください。

テスト

テストを実行する

4 **（チャンネル）で テスト を選び、（決定）を押す**

●「テスト」実行中は「送信中」と表示します。

5 **ビデオやDVDの電源が「切」・「入」することを確認する**

●電源「入」・「切」のリモコン信号が約2秒間隔で繰り返し送信されます。
（一部のメーカー設定では8秒間隔で送信されます。）

●「Irシステム」（☞22ページ）を「オフ」に設定した場合は、送信されません。

●（決定）を押すまたは（チャンネル）で「テスト」項目以外を選ぶと、送信が停止します。

6 **（メニュー）を押して終了する**

■ビデオやDVDの電源が「切」・「入」しない場合は、

① Irシステムケーブルの接続、設置を確認する
（☞21ページ）

②「リモコン種別」の設定を変える
（☞22ページ）

必要なときに

BSの設定

BSロック　テレビ／独立　BSデコーダー入力　BSアンテナ電源　ビデオ2／BSデコーダー

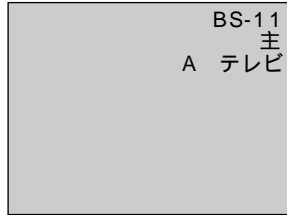
BS放送を受信するときの音声選択、接続切り換えなどを設定します。

設定画面を出す

1

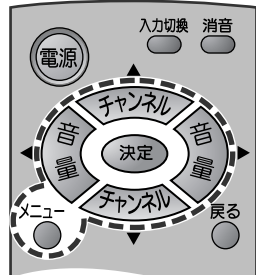
① **録画したいまたは見たいBSチャンネルを選局する**

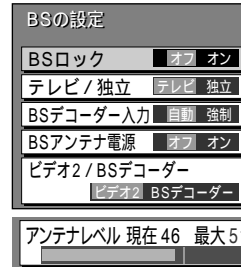
BS-11
主
A　テレビ

②

を押し、 音量 **で** **初期設定** **を選び、**

で **BSの設定** **を選び、**

決定 **を押す**

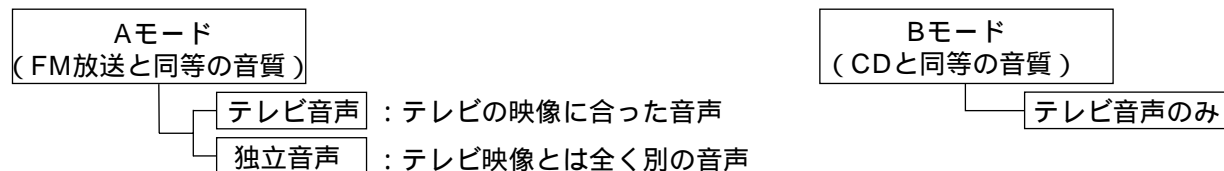
2

① **で項目を選び、**

 で設定する

こんなことがしたい	項目	設定
BS放送を録画したいとき	BSロック	オン
	●**オン** にするとチャンネルが固定され、誤って変えることはありません。〔2ヵ国語（二重）放送の音声切換は「主＋副」に固定されます。〕 ●録画終了後は必ず **オフ** に戻してください。	
BS放送の独立音声を聞きたいとき	テレビ/独立	独立
	● **独立** 音声はこの放送があるときのみ有効です。	
BSデコーダーからの映像が時々不安定になるとき	BSデコーダー入力	強制
	●普段は **自動** でご覧ください。 ●設定はBSチャンネルごとに可能です。 ●「ビデオ2/BSデコーダー」を「BSデコーダー」に設定しているときに有効です。	
BSアンテナへ電源（DC15V）を供給したいとき	BSアンテナ電源	オン
	●ホーム共聴やマンション共聴は、共聴設備から供給されますので **オフ** にしてください。	
WOWOW受信用BSデコーダーを接続する	ビデオ2/BSデコーダー	BSデコーダー
	●BSデコーダーを接続しない場合は **ビデオ2** に設定することで、ビデオ入力2端子はビデオ入力端子として使用できます。	

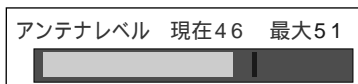
3

設定したら メニュー **を押して終了する**

■ **BS 放送の音声について**

● A モードと B モードの 2 種類があります。

● A モードと B モードの切り換えは、BS 放送により自動で切り換わります。

■ **BS アンテナレベルについて**

「40」以上が目安です。これ以下の場合は BS アンテナ線の接続や
BS アンテナの向きなどを確かめてください。

お知らせ

●「BS ロック」を「オン」に設定した場合は「テレビ / 独立」以外の設定はできません。
●「BS ロック」が「オン」のときに、リモコンで電源を「切」にするとテレビ本体の電源ランプは赤色に、ワイヤレス伝送ユニットの電源ランプは橙色（機能待機）にそれぞれ点灯します。
●「ビデオ 2/ BS デコーダー」を「ビデオ 2」に設定すると、「BS デコーダー入力」は設定できません。
●「BS ロック」を「オン」に設定した場合に他の BS チャンネルを選局しようとすると、下のメッセージが表示されます。

BS ロックがオンに設定されています
他の BS チャンネルは選べません

●「BS アンテナ線がショートしています」「BS アンテナの接続を確認してください」の表示が出るときは
BS アンテナ線のショートが考えられます。BS アンテナ線をはずし、販売店にご相談ください。

受信チャンネルの設定

■次の場合に設定してください。

- UHF放送が受信できる地域。
- CATVや地域共聴、マンションなど共聴受信でチャンネルが変換されていて、ご希望のチャンネルが受信できない場合。
- 転宅（引っ越し）でチャンネルが異なる場合。

■設定の方法は次の3種類があります。

①「市外局番オート」設定

- お住まいの地域の市外局番を入力することで受信可能なチャンネル（☞ 30、31ページ）を自動的に設定します。電波の状態によっては、きれいに受信できるチャンネルを飛ばしたり、ノイズ画面のチャンネルを設定することがあります。（市外局番オート設定例 ☞ 28ページ）そのときは、「マニュアル」設定で登録や削除を行ってください。

②「オート」設定

- 受信できる局を順番に調べながら各チャンネルを記憶します。
お住まいの地域の「市外局番」と「実際に受信できる局」が一致しない場合に便利です。

③「マニュアル」設定

- 一局ずつ、自由に設定できます。
「市外局番オート」設定や「オート」設定で、不要な局が設定されたときなど、この設定方法で取り消しができます。

設定画面を出す

1 メニュー を押し、音量 音量 で 初期設定 を選び、チャンネル チャンネル で チャンネル設定 を選び、決定 を3秒以上押す

「市外局番オート」設定

2 チャンネル チャンネル で 市外局番オート を選び、決定 を押す

チャンネル設定
市外局番オート
オート
マニュアル

3 1 〜 10 で市外局番を入力する

（「0」の入力は 10 ）、または 音量 音量 で各ケタを選び、チャンネル チャンネル で市外局番を入力する

チャンネル設定
チャンネル設定を行います
お住まいの地域の市外局番を
入力してください
市外局番 011－－－

- 「0000」と入力すると工場出荷時に戻ります。

「オート」設定

2 チャンネル チャンネル で オート を選ぶ

チャンネル設定
市外局番オート
オート
マニュアル

3 決定 を押して開始する

チャンネル設定（オートサーチ）
オートサーチ中です
チャンネル 5
終了はメニューボタン

- VHF/UHF放送（1〜62ch）、CATV（C13〜C39）の順に放送の有無をオートサーチします。
- BSチャンネルはサーチしません。

「マニュアル」設定

2 チャンネル チャンネル で マニュアル を選び、決定 を押す

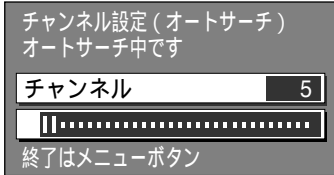
チャンネル設定
市外局番オート
オート
マニュアル

3 チャンネル チャンネル で「リモコン」の番号を選ぶ

チャンネル設定（マニュアル） 1/7ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

4
① 決定 を押して開始する

チャンネル設定（オートサーチ）
オートサーチ中です
チャンネル　5
終了はメニューボタン

● BS チャンネルはサーチしません。

5
 で各チャンネルの映り具合を順番に確認する

チャンネル設定（確認／変更）　1/7ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

■ **変更したい部分があるときは**
「マニュアル」設定の 3、4 の手順で設定してください。

■ **微調整するには**
●（☞ 28 ページ）

6
設定したら
メニュー ◯ **を 2 度押す**

通常画面に戻ります。

4
 で各チャンネルの映り具合を順番に確認する

チャンネル設定（確認／変更）　1/7ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

■ **変更したい部分があるときは**
「マニュアル」設定の 3、4 の手順で設定してください。

■ **微調整するには**
●（☞ 28 ページ）

5
設定したら
メニュー ◯ **を 2 度押す**

通常画面に戻ります。

■テレビ本体ボタンでの操作
〈テレビ本体上面〉

「チャンネル設定」ボタンを3秒以上押すとメニューの「初期設定」画面になります。画面に表示される内容を参考に、操作してください。

4
 で項目を選び、 で設定する

チャンネル設定（マニュアル）　1/7ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	19	19
4	4	4
5	5	5

（「チャンネル」を変更すると「表示」も同時に変わります。）

●「表示」をスキップ0にすると チャンネル で選局したときにスキップします。
●「リモコン」の「予備-1～予備-15」に設定したチャンネルは チャンネル でご覧になれます。

リモコン（リモコンボタン）	チャンネル（受信チャンネル）	表示（チャンネル表示）
「1～12」↓「BS-1～BS-15」↓「予備-1～予備-15」	「1～62」↓「C13～C39」↓「BS-1～BS-15」	「1～99」↓「C13～C39」↓「VTR」↓「VTR1～VTR9」↓「BS-1～BS-15」↓（表示なし）↓「スキップ0」

■ **設定内容を変更したいときは**
 で項目を選び、
 で変更する。

■ **微調整するには**
●（☞ 28 ページ）

お知らせ ●リモコン、チャンネルの設定内容を変更するとき、映像や音声は若干遅れて変わります。

5
設定したら
メニュー ◯ **を 2 度押す**

通常画面に戻ります。

受信チャンネルの設定

■チャンネル微調整

映りが悪いときは微調整を！

「チャンネル設定（マニュアル）」画面（☞ 26ページ「マニュアル」設定の手順 3 ）にして

チャンネル設定（マニュアル） 1/7ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

① メニュー を約3秒以上押して、「微調整」画面にする。

微調整 ＋ 0

②

を押して、見やすい位置で手を離す。

微調整 ＋ 14

③ 終わったら メニュー を3度押す。

通常画面に戻ります。

お知らせ

- ●約 10 秒間、ボタン操作をしないと 26 ページ「マニュアル」設定の手順 3 の画面に戻ります。
- ●微調整のとき、映像は若干遅れて変わります。

■市外局番オート設定例

市外局番を入力すると自動的に「市外局番チャンネル一覧表」（☞ 30、31 ページ）のチャンネルを設定し、実際に受信できるか調べます。
受信できないチャンネルは飛ばし、一覧表にない放送局が新たに受信できたときは空チャンネルに追加設定します。

〈例〉大阪市（06）で設定した場合

●京都テレビが受信できず、新たに NHK 教育（26 チャンネル）が受信できたとき。

リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル	放送局名
1	26	26	NHK教育大阪
2	2	2	NHK総合大阪
3	19	19	テレビ大阪
4	4	4	毎日放送
5			
6	6	6	ABCテレビ
7	34	スキップ0	京都テレビ
8	8	8	関西テレビ
9	36	36	サンテレビ
10	10	10	読売テレビ
11			
12	12	12	NHK教育大阪

受信できなかった放送

●スキップ（飛び越し）選局となります。

■工場出荷時のチャンネル設定

リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル
1	1	1
⟆	⟆	⟆
12	12	12
BS-1	BS-1	スキップ0
BS-3	BS-3	スキップ0
BS-5	BS-5	BS5
BS-7	BS-7	BS-7
BS-9	BS-9	BS-9
BS-11	BS-11	BS11
BS-13	BS-13	スキップ0
BS-15	BS-15	スキップ0
予備-1	13	スキップ0
予備-2	38	スキップ0
予備-3	48	スキップ0
予備-4	50	スキップ0
予備-5	52	スキップ0
予備-6	62	スキップ0
予備-7	C16	スキップ0
予備-8	C22	スキップ0
予備-9	C24	スキップ0
予備-10	C25	スキップ0
予備-11	C35	スキップ0
⟆	⟆	⟆
予備-15	C39	スキップ0

●出荷時の設定に戻すには、26 ページ「市外局番オート」設定の手順 3 で「0000」を入力してください。
（BS チャンネルは出荷時の設定に戻せません。）

■設定画面の説明

●リモコンボタン操作での設定画面
（「マニュアル」設定画面の例）

チャンネル設定（マニュアル）　1/7ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

項目選択
○設定終了
リモコン番号選択

リモコン：リモコンの直接選局のボタン番号を示します。
数字以外に予備-1、予備-2なども表示されます。
これは、リモコンのボタンでは足りないときの予備です。
「予備-1～予備-15」に設定したチャンネルは チャンネル でご覧になれます。

チャンネル：実際に放送されている局のチャンネル番号です。

表示：画面右上に表示されるチャンネル番号です。
26、27ページの方法で書き換えた場合はその番号になります。
表示を「スキップ0」にすると、本体の ∨チャンネル∧ やリモコンの チャンネル でそのチャンネルをスキップ（飛び越し）します。

テレビ本体のボタンで設定するときは、説明内容が変わります。（下図参照）

●テレビ本体ボタン操作での設定画面
（「マニュアル」設定画面の例）

この説明内容がリモコンで設定するときと異なります。

お知らせ

●チャンネル設定は、テレビ本体、リモコンのどちらでも可能ですが、例えばリモコンで操作を始めたときは最後までリモコンで操作してください。
途中でテレビ本体側の操作に移ることはできません。

市外局番チャンネル一覧表

チャンネル設定で入力された市外局番は、自動的に以下に掲載の 66 地域の中で近い市外局番に変更され、その地域の各放送局が設定されます。
例えば大阪府茨木市（072）を入力すると、一覧表の大阪市（06）の内容が自動的に設定されます。※一部の地域は自動変換されない場合があります。

2004 年 6 月現在

都道府県	都市	市外局番	1 放送局名	受信CH	表示CH	2 放送局名	受信CH	表示CH	3 放送局名	受信CH	表示CH	4 放送局名	受信CH	表示CH	5 放送局名	受信CH	表示CH	6 放送局名	受信CH	表示CH	7 放送局名	受信CH	表示CH	8 放送局名	受信CH	表示CH	9 放送局名	受信CH	表示CH	10 放送局名	受信CH	表示CH	11 放送局名	受信CH	表示CH	12 放送局名	受信CH	表示CH
	札幌	011	HBCテレビ	1	1	――	―	―	NHK総合札幌	3	3	TV北海道	17	17	STVテレビ	5	5	――	―	―	――	―	―	UHBテレビ	27	27	――	―	―	HTBテレビ	35	35	――	―	―	NHK教育札幌	12	12
	旭川	0166	――	―	―	NHK教育札幌	2	2	――	―	―	TV北海道	33	33	――	―	―	――	―	―	STVテレビ	7	7	UHBテレビ	37	37	NHK総合札幌	9	9	HTBテレビ	39	39	HBCテレビ	11	11	――	―	―
	北見	0157	――	―	―	NHK教育札幌	2	2	――	―	―	――	―	―	――	―	―	――	―	―	STVテレビ	7	7	UHBテレビ	59	59	NHK総合札幌	9	9	HTBテレビ	61	61	HBCテレビ	53	53	――	―	―
北海道	帯広	0155	HTBテレビ	34	34	――	―	―	――	―	―	NHK総合札幌	4	4	――	―	―	HBCテレビ	6	6	――	―	―	UHBテレビ	32	32	――	―	―	STVテレビ	10	10	――	―	―	NHK教育札幌	12	12
	釧路	0154	――	―	―	NHK教育札幌	2	2	――	―	―	TV北海道	29	29	――	―	―	――	―	―	STVテレビ	7	7	UHBテレビ	41	41	NHK総合札幌	9	9	HTBテレビ	39	39	HBCテレビ	11	11	――	―	―
	室蘭	0143	――	―	―	NHK教育札幌	2	2	――	―	―	TV北海道	29	29	――	―	―	――	―	―	STVテレビ	7	7	UHBテレビ	37	37	NHK総合札幌	9	9	HTBテレビ	39	39	HBCテレビ	11	11	――	―	―
	函館	0138	TV北海道	21	21	UHBテレビ	27	27	HTBテレビ	35	35	NHK総合札幌	4	4	――	―	―	HBCテレビ	6	6	――	―	―	――	―	―	――	―	―	NHK教育札幌	10	10	――	―	―	STVテレビ	12	12
青森	青森	0177	青森放送	1	1	――	―	―	NHK総合青森	3	3	――	―	―	NHK教育青森	5	5	――	―	―	――	―	―	UHBテレビ	27	27	――	―	―	青森朝日放送	34	34	HTBテレビ	35	35	青森テレビ	38	38
	八戸	0178	――	―	―	――	―	―	――	―	―	青森朝日放送	31	31	――	―	―	――	―	―	NHK教育青森	7	7	――	―	―	NHK総合青森	9	9	――	―	―	青森放送	11	11	青森テレビ	33	33
岩手	盛岡	019	東北放送	1	1	めんこいテレビ	33	33	テレビ岩手	35	35	NHK総合盛岡	4	4	IATテレビ	31	31	IBCテレビ	6	6	ミヤギテレビ	34	34	NHK教育盛岡	8	8	――	―	―	東日本放送	32	32	――	―	―	仙台放送	12	12
宮城	仙台	022	東北放送	1	1	――	―	―	NHK総合仙台	3	3	――	―	―	NHK教育仙台	5	5	――	―	―	東日本放送	32	32	――	―	―	ミヤギテレビ	34	34	――	―	―	――	―	―	仙台放送	12	12
秋田	秋田	018	――	―	―	NHK教育秋田	2	2	――	―	―	――	―	―	秋田朝日放送	31	31	――	―	―	――	―	―	――	―	―	NHK総合秋田	9	9	――	―	―	秋田放送	11	11	秋田テレビ	37	37
	大館	0186	青森放送	1	1	――	―	―	――	―	―	NHK総合秋田	4	4	秋田朝日放送	59	59	秋田放送	6	6	――	―	―	NHK教育秋田	8	8	――	―	―	――	―	―	――	―	―	秋田テレビ	57	57
山形	山形	023	――	―	―	――	―	―	――	―	―	NHK教育山形	4	4	さくらんぼ	30	30	テレビュー山形	36	36	――	―	―	NHK総合山形	8	8	――	―	―	山形放送	10	10	――	―	―	山形テレビ	38	38
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	――	―	―	NHK総合山形	3	3	――	―	―	さくらんぼ	24	24	NHK教育山形	6	6	――	―	―	テレビュー山形	22	22	――	―	―	――	―	―	――	―	―	山形テレビ	39	39
	福島	024	東北放送	1	1	NHK教育福島	2	2	――	―	―	テレビュー福島	31	31	――	―	―	福島中央テレビ	33	33	東日本放送	32	32	ミヤギテレビ	34	34	NHK総合福島	9	9	福島放送	35	35	福島テレビ	11	11	仙台放送	12	12
福島	会津若松	0242	NHK総合福島	1	1	――	―	―	NHK教育福島	3	3	テレビュー福島	47	47	――	―	―	福島テレビ	6	6	東日本放送	32	32	福島中央テレビ	37	37	ミヤギテレビ	34	34	福島放送	41	41	――	―	―	仙台放送	12	12
	いわき	0246	――	―	―	テレビュー福島	32	32	――	―	―	NHK総合福島	4	4	――	―	―	福島中央テレビ	34	34	――	―	―	福島テレビ	8	8	――	―	―	NHK教育福島	10	10	――	―	―	福島放送	36	36
茨城	水戸	029		44	1		14	14		46	3		42	4	放送大学	16	16		40	6	――	―	―		38	8	千葉テレビ	39	46		36	10	――	―	―		32	12
栃木	宇都宮	028		29	1		14	14		27	3		25	4	とちぎテレビ	31	31		23	6	――	―	―		21	8	――	―	―		19	10	――	―	―		17	12
群馬	前橋	027		52	1		14	14		50	3		54	4	群馬テレビ	48	48		56	6	放送大学	40	16		58	8	テレビ埼玉	38	38		60	10	――	―	―		62	12
埼玉	さいたま	048	NHK総合東京	1	1	MXテレビ	14	14	NHK教育東京	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16	TBSテレビ	6	6	テレビ埼玉	38	38	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	群馬テレビ	48	48	テレビ東京	12	12
千葉	千葉	043		1	1		14	14		3	3		4	4	放送大学	16	16		6	6	TVKテレビ	42	42		8	8	千葉テレビ	46	46		10	10	テレビ埼玉	38	38		12	12
東京	東京	03		1	1		14	14		3	3		4	4	放送大学	16	16		6	6	TVKテレビ	42	42		8	8	千葉テレビ	46	46		10	10	テレビ埼玉	38	38		12	12
神奈川	横浜	045		1	1		14	14		3	3		4	4	放送大学	16	16		6	6	TVKテレビ	42	42		8	8	――	―	―		10	10	――	―	―		12	12
新潟	新潟	025	――	―	―	――	―	―	新潟テレビ21	21	21	テレビ新潟	29	29	新潟放送	5	5	――	―	―	――	―	―	NHK総合新潟	8	8	――	―	―	新潟総合テレビ	35	35	――	―	―	NHK教育新潟	12	12
富山	富山	0764	北日本放送	1	1	MROテレビ	6	6	NHK総合富山	3	3	石川テレビ	37	37	――	―	―	チューリップ	32	32	――	―	―	――	―	―	――	―	―	NHK教育富山	10	10	――	―	―	富山テレビ	34	34
石川	金沢	076	北日本放送	1	1	――	―	―	富山テレビ	34	34	NHK総合金沢	4	4	――	―	―	MROテレビ	6	6	北陸朝日放送	25	25	NHK教育金沢	8	8	――	―	―	テレビ金沢	33	33	――	―	―	石川テレビ	37	37
福井	福井	0776	――	―	―	――	―	―	NHK教育福井	3	3	――	―	―	――	―	―	MROテレビ	6	6	――	―	―	――	―	―	NHK総合福井	9	9	――	―	―	福井放送	11	11	福井テレビ	39	39
山梨	甲府	055	NHK総合甲府	1	1	――	―	―	NHK教育甲府	3	3	日本テレビ	4	4	山梨放送	5	5	テレビ山梨	37	37	TBSテレビ	6	6	フジテレビ	8	8	――	―	―	テレビ朝日	10	10	――	―	―	テレビ東京	12	12
長野	長野	026	――	―	―	NHK総合長野	2	2	――	―	―	長野朝日放送	20	20	――	―	―	テレビ信州	30	30	――	―	―	――	―	―	NHK教育長野	9	9	長野放送	38	38	信越放送	11	11	――	―	―
	飯田	0265	長野朝日放送	44	44	――	―	―	NHK教育長野	3	3	NHK総合長野	4	4	――	―	―	信越放送	6	6	――	―	―	テレビ信州	42	42	――	―	―	長野放送	40	40	――	―	―	――	―	―
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1	――	―	―	NHK総合名古屋	39	3	――	―	―	CBCテレビ	5	5	テレビ愛知	25	25	岐阜テレビ	37	37	三重テレビ	33	33	NHK教育名古屋	9	9	――	―	―	メ～テレ	11	11	中京テレビ	35	35
静岡	静岡	054	――	―	―	NHK教育静岡	2	2	――	―	―	静岡第一テレビ	31	31	――	―	―	静岡朝日テレビ	33	33	――	―	―	――	―	―	NHK総合静岡	9	9	――	―	―	SBSテレビ	11	11	テレビ静岡	35	35
	浜松	053	東海テレビ	1	1	静岡第一テレビ	30	30	――	―	―	NHK総合静岡	4	4	CBCテレビ	5	5	SBSテレビ	6	6	テレビ愛知	25	25	NHK教育静岡	8	8	――	―	―	静岡朝日テレビ	28	28	――	―	―	テレビ静岡	34	34
愛知	名古屋	052	東海テレビ	1	1	――	―	―	NHK総合名古屋	3	3	――	―	―	CBCテレビ	5	5	岐阜テレビ	37	37	中京テレビ	35	35	三重テレビ	33	33	NHK教育名古屋	9	9	――	―	―	メ～テレ	11	11	テレビ愛知	25	25
三重	津	059	東海テレビ	1	1	テレビ愛知	25	25	NHK総合名古屋	31	3	毎日放送	4	4	CBCテレビ	5	5	ABCテレビ	6	6	三重テレビ	33	33	関西テレビ	8	8	NHK教育名古屋	9	9	読売テレビ	10	10	メ～テレ	11	11	中京テレビ	35	35

都道府県	都市	市外局番	1 放送局名	受信CH	表示CH	2 放送局名	受信CH	表示CH	3 放送局名	受信CH	表示CH	4 放送局名	受信CH	表示CH	5 放送局名	受信CH	表示CH	6 放送局名	受信CH	表示CH
滋賀	大津	077	―	―	―	NHK総合大阪	28	28	―	―	―	毎日放送	36	4	―	―	―	ABCテレビ	38	6
京都	京都	075	―	―	―		32	2	テレビ大阪	19	19		4	4	―	―	―		6	6
大阪	大阪	06	―	―	―		2	2	テレビ大阪	19	19		4	4	―	―	―		6	6
兵庫	神戸	078	―	―	―		28	2	サンテレビ	36	36		18	4	テレビ大阪	19	19		20	6
奈良	奈良	0742	―	―	―		2	2	テレビ大阪	19	19		4	4	NHK総合大阪	51	51		6	6
和歌山	和歌山	073	―	―	―		32	2	―	―	―		42	4	テレビ和歌山	30	30		44	6
鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	―	―	―	NHK総合鳥取	3	3	NHK教育鳥取	4	4	―	―	―	―	―	―
島根	松江	0852	日本海テレビ	30	30	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	NHK総合松江	6	6
	浜田	0855	―	―	―	NHK総合松江	2	2	日本海テレビ	54	54	―	―	―	山陰放送	5	5	―	―	―
岡山	岡山	086	OHKテレビ	35	35	テレビせとうち	23	23	NHK教育岡山	3	3	―	―	―	NHK総合岡山	5	5	―	―	―
広島	広島	082	テレビ新広島	31	31	―	―	―	NHK総合広島	3	3	中国放送	4	4	―	―	―	―	―	―
	福山	084	テレビ新広島	54	54	―	―	―	NHK教育広島	3	3	―	―	―	NHK総合広島	5	5	―	―	―
山口	山口	083	NHK教育山口	1	1	KBCテレビ	2	2	TVQ九州放送	23	23	山口朝日放送	28	28	大分放送	5	5	―	―	―
徳島	徳島	088	四国放送	1	1	テレビ大阪	19	19	NHK総合徳島	3	3	毎日放送	4	4	テレビ和歌山	55	55	ABCテレビ	6	6
香川	高松	087	テレビせとうち	19	19	―	―	―	NHK教育高松	39	39	毎日放送	4	4	NHK総合高松	37	37	ABCテレビ	6	6
愛媛	松山	089	テレビせとうち	23	23	NHK教育松山	2	2	広島テレビ	12	12	広島ホーム	35	35	テレビ新広島	31	31	NHK総合松山	6	6
	新居浜	0897	テレビせとうち	23	23	NHK総合松山	2	2	広島テレビ	12	12	NHK教育松山	4	4	テレビ新広島	31	31	南海放送	6	6
高知	高知	0888	―	―	―	―	―	―	―	―	―	NHK総合高知	4	4	―	―	―	NHK教育高知	6	6
福岡	福岡	092	KBCテレビ	1	1	サガテレビ	36	36	NHK総合福岡	3	3	RKB毎日放送	4	4	TVQ九州放送	19	19	NHK教育福岡	6	6
	北九州	093	―	―	―	KBCテレビ	2	2	FBSテレビ	35	35	サガテレビ	36	36	TVQ九州放送	23	23	NHK総合福岡	6	6
佐賀	佐賀	0952	KBCテレビ	57	57	NHK教育佐賀	40	40	FBSテレビ	52	52	サガテレビ	36	36	TVQ九州放送	14	14	テレビ熊本	34	34
長崎	長崎	095	NHK教育長崎	1	1	KBCテレビ	57	57	NHK総合長崎	3	3	RKB毎日放送	4	4	長崎放送	5	5	テレビ熊本	34	34
熊本	熊本	096	KBCテレビ	1	1	NHK教育熊本	2	2	熊本朝日放送	16	16	KKTテレビ	22	22	長崎放送	5	5	テレビ熊本	34	34
大分	大分	097	KBCテレビ	1	1	―	―	―	NHK総合大分	3	3	RKB毎日放送	4	4	大分放送	5	5	南海放送	10	10
宮崎	宮崎	0985	南日本放送	1	1	―	―	―	テレビ宮崎	35	35	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	延岡	0982	―	―	―	NHK教育宮崎	2	2	―	―	―	NHK総合宮崎	4	4	―	―	―	宮崎放送	6	6
鹿児島	鹿児島	099	南日本放送	1	1	テレビ熊本	34	34	NHK総合鹿児島	3	3	テレビ宮崎	35	35	NHK教育鹿児島	5	5	宮崎放送	10	10
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	テレビ熊本	34	34	―	―	―	鹿児島放送	23	23	―	―	―	鹿児島テレビ	35	35
沖縄	那覇	098	琉球朝日放送	28	28	NHK総合沖縄	2	2	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―

都道府県	都市	市外局番	7 放送局名	受信CH	表示CH	8 放送局名	受信CH	表示CH	9 放送局名	受信CH	表示CH	10 放送局名	受信CH	表示CH	11 放送局名	受信CH	表示CH	12 放送局名	受信CH	表示CH
滋賀	大津	077	京都テレビ	34	34	関西テレビ	40	8	びわ湖放送	30	30	読売テレビ	42	10	―	―	―	NHK教育大阪	46	46
京都	京都	075	京都テレビ	34	34		8	8	サンテレビ	36	36		10	10	―	―	―		12	12
大阪	大阪	06	京都テレビ	34	34		8	8	サンテレビ	36	36		10	10	―	―	―		12	12
兵庫	神戸	078	―	―	―		22	8	―	―	―		24	10	―	―	―		26	12
奈良	奈良	0742	京都テレビ	34	34		8	8	サンテレビ	36	36		10	10	奈良テレビ	55	55		12	12
和歌山	和歌山	073	―	―	―		46	8	―	―	―		48	10	―	―	―		26	12
鳥取	鳥取	0857	―	―	―	―	―	―	―	―	―	山陰放送	22	22	―	―	―	山陰中央テレビ	24	24
島根	松江	0852	―	―	―	山陰中央テレビ	34	34	―	―	―	山陰放送	10	10	―	―	―	NHK教育松江	12	12
	浜田	0855	―	―	―	山陰中央テレビ	58	58	NHK教育松江	9	9	―	―	―	―	―	―	―	―	―
岡山	岡山	086	瀬戸内海放送	25	25	―	―	―	西日本放送	9	9	―	―	―	山陽放送	11	11	―	―	―
広島	広島	082	NHK教育広島	7	7	―	―	―	広島ホーム	35	35	―	―	―	―	―	―	広島テレビ	12	12
	福山	084	中国放送	7	7	―	―	―	広島ホーム	57	57	―	―	―	広島テレビ	11	11	―	―	―
山口	山口	083	テレビ山口	38	38	RKB毎日放送	8	8	NHK総合山口	9	9	テレビ西日本	10	10	山口放送	11	11	FBSテレビ	35	35
徳島	徳島	088	サンテレビ	36	36	関西テレビ	8	8	―	―	―	読売テレビ	10	10	―	―	―	NHK教育徳島	38	12
香川	高松	087	瀬戸内海放送	33	33	関西テレビ	8	8	西日本放送	9	9	読売テレビ	10	10	山陽放送	29	29	OHKテレビ	31	31
愛媛	松山	089	愛媛朝日テレビ	25	25	あいテレビ	29	29	西日本放送	9	9	南海放送	10	10	山陽放送	11	11	愛媛放送	37	37
	新居浜	0897	瀬戸内海放送	33	33	あいテレビ	27	27	西日本放送	9	9	愛媛朝日テレビ	14	14	山陽放送	11	11	愛媛放送	36	36
高知	高知	0888	―	―	―	高知放送	8	8	―	―	―	テレビ高知	38	38	高知さんさん	40	40	―	―	―
福岡	福岡	092	―	―	―	―	―	―	テレビ西日本	9	9	―	―	―	RKKテレビ	11	11	FBSテレビ	37	37
	北九州	093	―	―	―	RKB毎日放送	8	8	―	―	―	テレビ西日本	10	10	RKKテレビ	11	11	NHK教育福岡	12	12
佐賀	佐賀	0952	長崎放送	5	5	RKB毎日放送	48	48	NHK総合佐賀	38	38	テレビ西日本	60	60	RKKテレビ	11	11	テレビ長崎	37	37
長崎	長崎	095	長崎国際テレビ	25	25	テレビ西日本	9	9	長崎文化放送	27	27	RKKテレビ	11	11	テレビ長崎	37	37	KKTテレビ	22	22
熊本	熊本	096	テレビ長崎	37	37	サガテレビ	36	36	NHK総合熊本	9	9	TVQ九州放送	19	19	RKKテレビ	11	11	RKB毎日放送	4	4
大分	大分	097	テレビ大分	36	36	FBSテレビ	37	37	大分朝日放送	24	24	TVQ九州放送	19	19	テレビ西日本	9	9	NHK教育大分	12	12
宮崎	宮崎	0985	鹿児島放送	32	32	NHK総合宮崎	8	8	鹿児島テレビ	38	38	宮崎放送	10	10	―	―	―	NHK教育宮崎	12	12
	延岡	0982	―	―	―	テレビ宮崎	39	39	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
鹿児島	鹿児島	099	鹿児島放送	32	32	KKTテレビ	22	22	鹿児島テレビ	38	38	熊本朝日放送	16	16	鹿児島読売	30	30	―	―	―
	阿久根	0996	KKTテレビ	22	22	NHK総合鹿児島	8	8	熊本朝日放送	16	16	南日本放送	10	10	RKKテレビ	11	11	NHK教育鹿児島	12	12
沖縄	那覇	098	―	―	―	沖縄テレビ	8	8	―	―	―	琉球放送	10	10	―	―	―	NHK教育沖縄	12	12

表の見方

- 受信チャンネル（受信 CH）
  放送局からの電波を受信するために合わせます。
- 表示チャンネル（表示 CH）
  テレビ画面に表示されます。

お知らせ

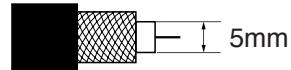
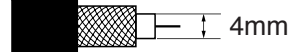
- 受信できる局は、新たな開局などで表と異なる場合があります。
- 市外局番が変更になっても、表の市外局番を入力してください。

アンテナ線の接続

映像が不安定になったり、映像・音声に雑音が入る場合は、お求めの販売店にご相談ください。

アンテナ線の種類

3種類のF型接栓（5C、4C、3C）を付属しています。同軸ケーブルの太さに合うF型接栓（付属）をご使用ください。

5C タイプ

4C タイプ

3C タイプ

F 型接栓を取り付ける

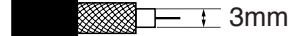
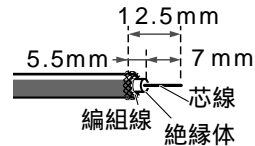
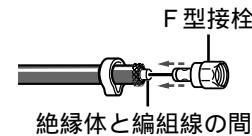
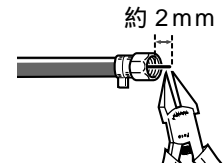
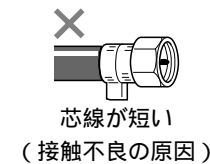
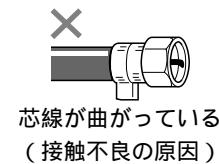
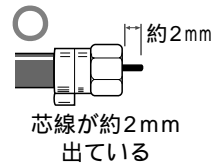
① 先端を加工する　**② リングを通す**　**③ F型接栓を差し込む**　**④ リングをはさんで、しめつける**　**⑤ 芯線を切断する**

●芯線処理のご注意

芯線が約2mm出ている

芯線が曲がっている（接触不良の原因）

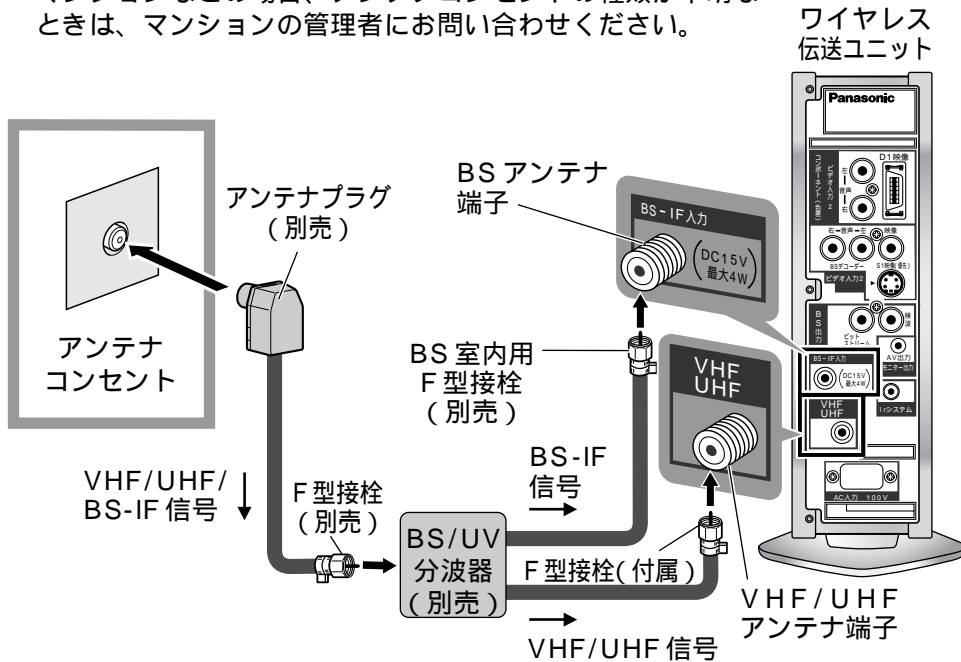
芯線が短い（接触不良の原因）

芯線が長い（端子部を破損する原因）

お願い

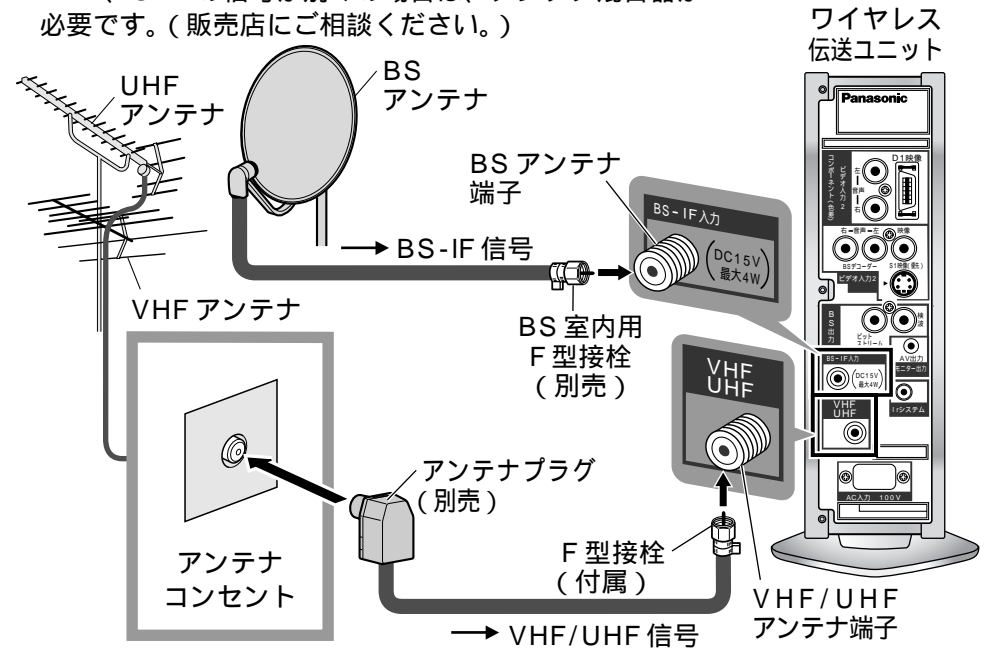
●平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。
　また、アンテナ線の接続には必ず F 型接栓をお使いください。
●ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。
●芯線と編組線が接触（タッチ）しないようにしてください。

アンテナ線をワイヤレス伝送ユニットに接続する（接続の前に必ず電源を切ってください）

共同受信の場合

●マンションなどの場合、アンテナコンセントの種類が不明なときは、マンションの管理者にお問い合わせください。

BS アンテナ電源を オフ にしてください。
- BS アンテナ電源（☞ 24 ページ）

個別受信の場合

● VHF、UHF の信号が別々の場合は、アンテナ混合器が必要です。（販売店にご相談ください。）

BS アンテナ電源を オン にしてください。
- BS アンテナ電源（☞ 24 ページ）

お知らせ

●接続方法が不明のときは、販売店にご相談ください。
● BS-5 チャンネルをご覧になるには BS デコーダーが必要です。（☞ 35 ページ）

■ビデオ機器（チューナー付）を接続する場合

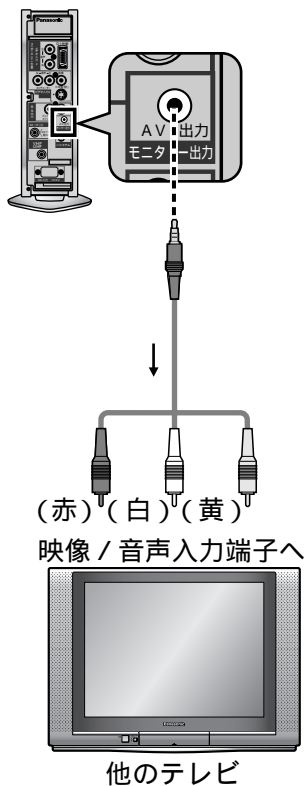
●映像をきれいにご覧いただくためには、アンテナ線 ➜ ビデオ機器（チューナー付）➜ 本機の順に接続してください。同軸ケーブル、F 型接栓やアンテナプラグは、シールド効果の良いものをご使用のうえ、確実に接続してください。
詳しくは、ビデオ機器（チューナー付）の説明書をご参照ください。

■ CATV（有線テレビ放送）を受信する場合

●CATV の受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。
●さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。
●詳しくは CATV 会社にご相談ください。

他の機器と接続したいとき

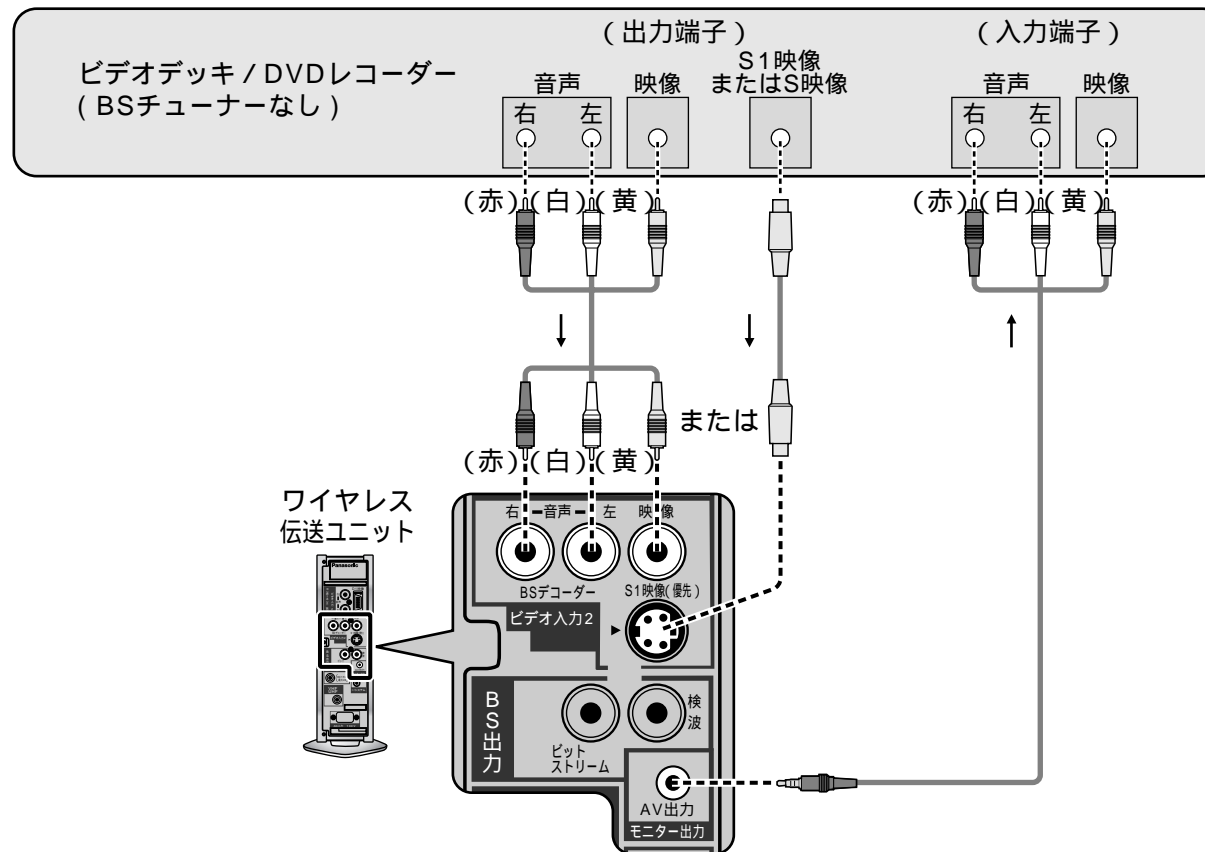
●必ず各機器の電源を切ってください。
● ⟶ は、信号の流れを示します。
●接続される機器の「説明書」もご覧ください。
●接続コードは別売です。（☞ 38 ページ）

■他のテレビとの接続

お知らせ

●モニター出力には、本機で受信したテレビ放送とビデオ入力2の映像と音声が出力されます。
●ビデオ入力 2 を出力したい場合は、「モニター出力停止設定」（☞ 20 ページ）を しない にしてください。

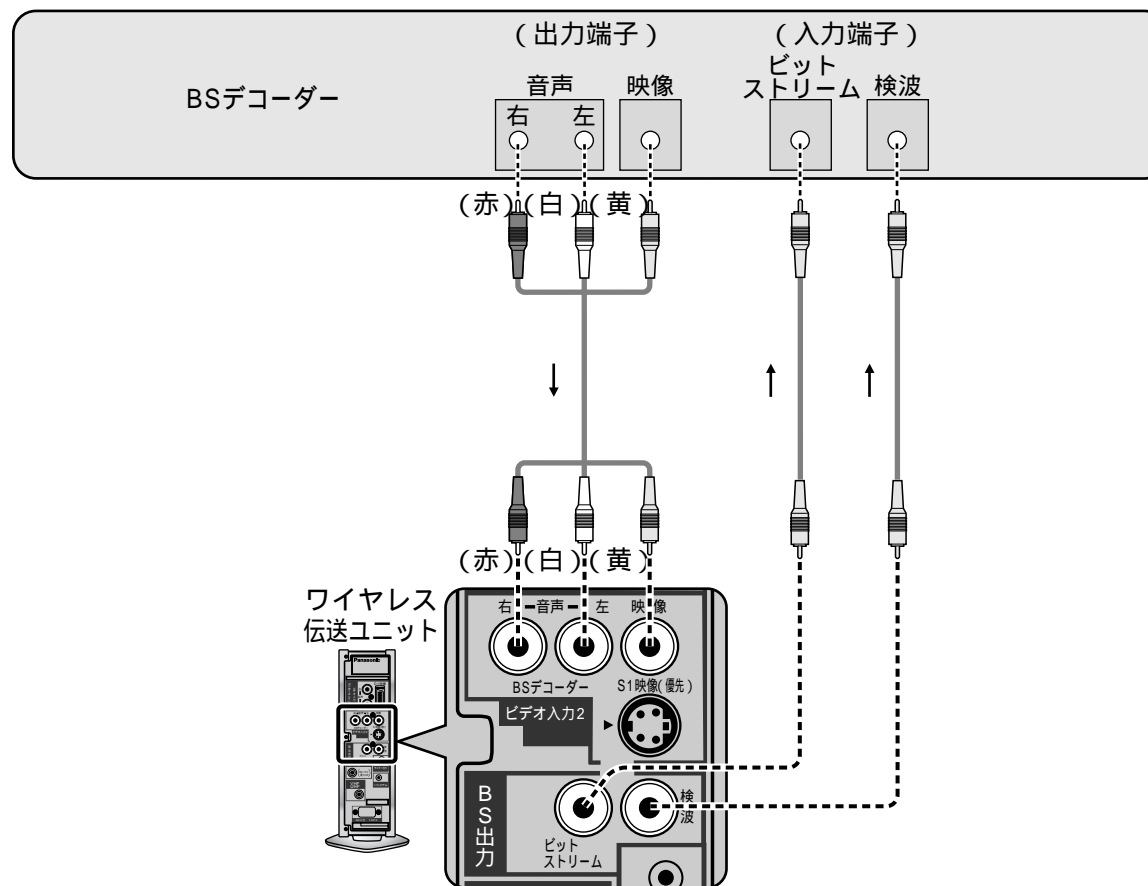
■ BS 非内蔵ビデオ／ DVD レコーダーとの接続

[ビデオ入力 2 を利用する場合]

ビデオデッキ／DVDレコーダー
(BSチューナーなし)
（出力端子）
音声 右 左
映像
S1映像 またはS映像
（入力端子）
音声 右 左
映像
(赤) (白) (黄)
または
ワイヤレス
伝送ユニット
右 音声 左 映像
BSデコーダー
S1映像(優先)
ビデオ入力2
BS出力
ビット ストリーム
検波
AV出力
モニター出力

お知らせ

●「ビデオ 2 ／ BS デコーダー」（☞ 24 ページ）を ビデオ 2 に設定してください。
●「モニター出力停止設定」（☞ 20 ページ）を ビデオ 2 にしてください。（ループ発振を防ぐため）

●アンテナ線の接続は、DVD レコーダーやビデオデッキの説明書をご参照ください。

■ BS デコーダーとの接続 （BS 放送の WOWOW（ワウワウ） を視聴するとき）

お知らせ

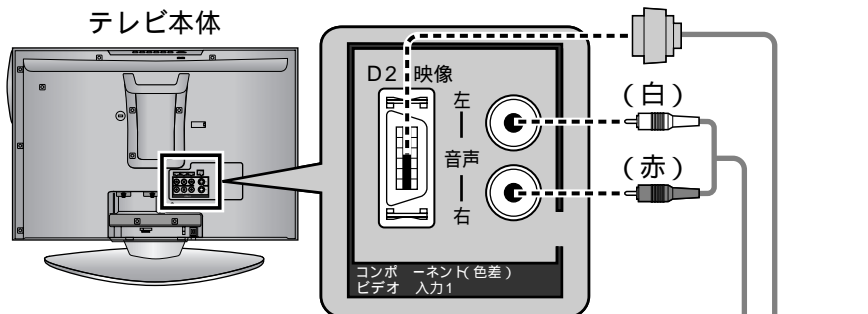
●「ビデオ 2 ／ BS デコーダー」（☞ 24 ページ）を **BS デコーダー** に設定してください。

● BS-5 チャンネルの映像が不安定になるときは、「BS デコーダー入力」（☞ 24 ページ）を **強制** に設定してください。

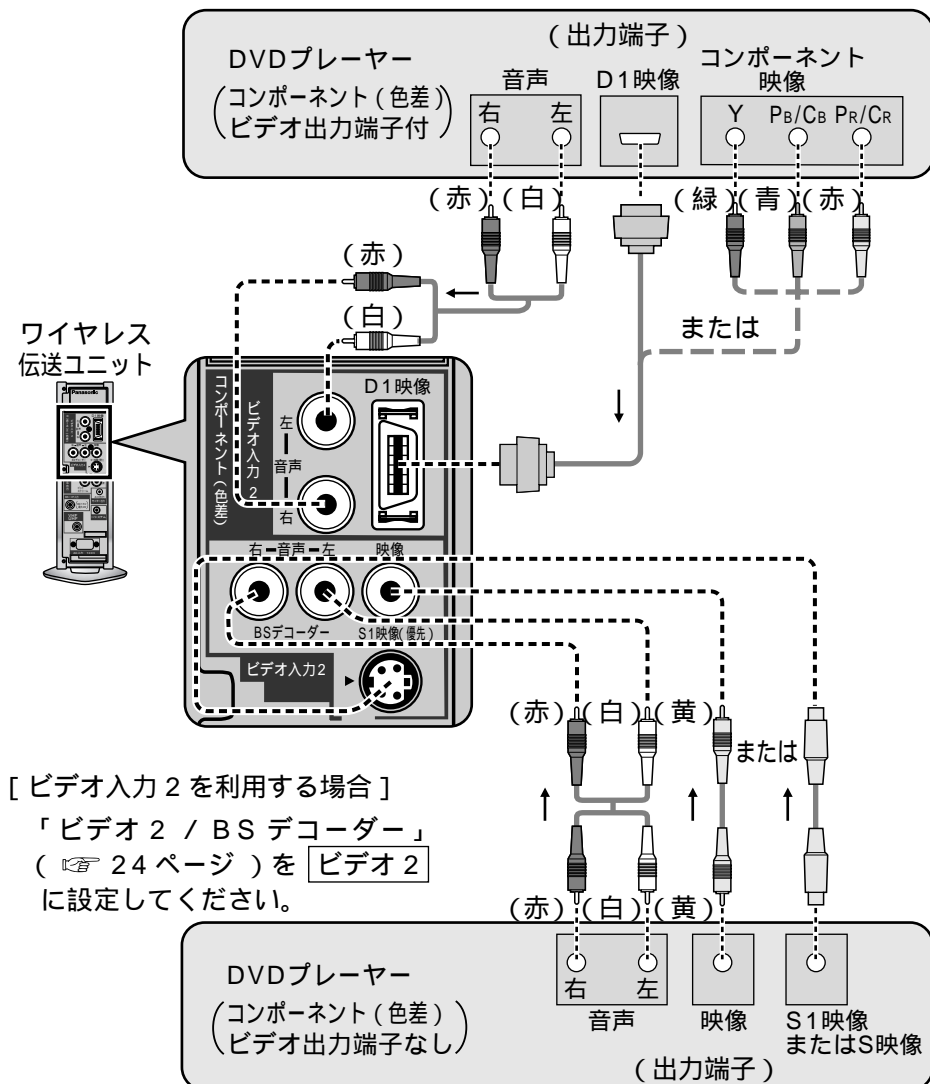
他の機器と接続したいとき

●必ず各機器の電源を切ってください。
● ⟶ は、信号の流れを示します。
●接続される機器の「説明書」もご覧ください。
●接続コードは別売です。（☞ 38 ページ）

■デジタルチューナーの接続

[コンポーネント（色差）ビデオ入力 1 を利用する場合]

■ DVD プレーヤーの接続

[コンポーネント（色差）ビデオ入力 2 を利用する場合]

(出力端子)
DVDプレーヤー
（コンポーネント（色差）ビデオ出力端子付）
音声
右 左
D1映像
コンポーネント映像
Y PB/CB PR/CR
(赤) (白) (緑) (青) (赤)
(赤)
(白)
または
ワイヤレス
伝送ユニット
コンポーネント（色差）ビデオ入力2
D1映像
左
音声
右
右ー音声ー左 映像
BSデコーダー S1映像(優先)
ビデオ入力2
(赤) (白) (黄)
または
(赤) (白) (黄)

[ビデオ入力 2 を利用する場合]

●「ビデオ 2 ／ BS デコーダー」（☞ 24 ページ）を **ビデオ 2** に設定してください。

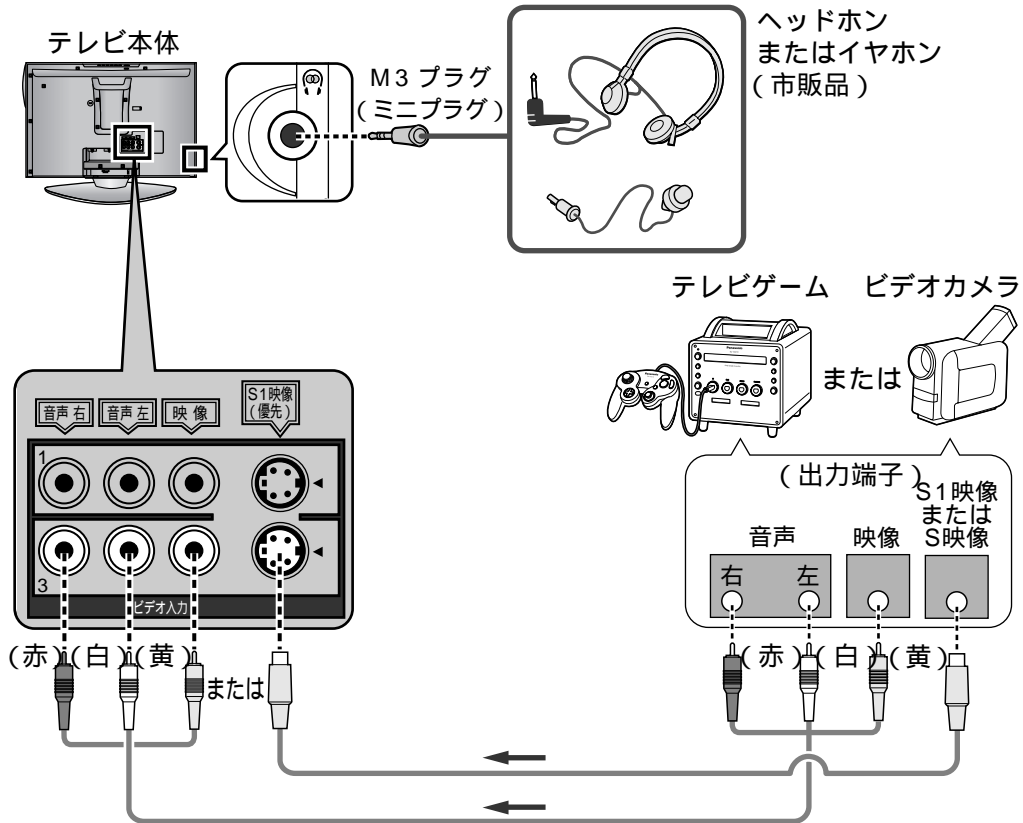
DVDプレーヤー
（コンポーネント（色差）ビデオ出力端子なし）
右 左
音声
映像
S1映像
またはS映像
(出力端子)

お知らせ

コンポーネント（色差）ビデオ信号について

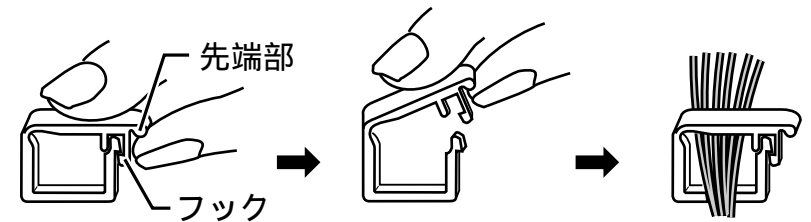
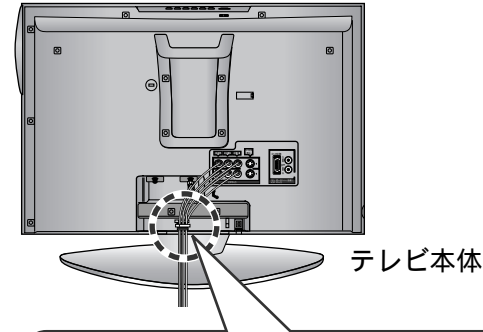
●コンポーネント（色差）ビデオ入力 1 は 525p（480p）、525i（480i）の各信号に対応しています。（D1 ／ D2 映像に対応）
●コンポーネント（色差）ビデオ入力 2 は 525i（480i）の信号に対応しています。（D1 映像に対応）

■テレビゲームやビデオカメラ、ヘッドホンやイヤホンの接続

［ビデオ入力 3 を利用する場合］

お知らせ

●イヤホンの場合は、2ヵ国語（二重）放送で「主＋副」を選ぶと「主」音声が聞こえます。
●ヘッドホン、イヤホンにより音量、音質が変わります。
●テレビゲーム機を接続する場合はビデオ入力表示を「ゲーム」に書き換えてください。（☞ 20ページ）

クランパーの使いかた

クランパーを使って、接続コードを束ねてください。

クランパーの上部を指で押さえながら、先端部を手前に引いて、フックを外します。

お知らせ

●画面に妨害が出る場合がありますので、電源コードと一緒に束ねないでください。

お知らせ

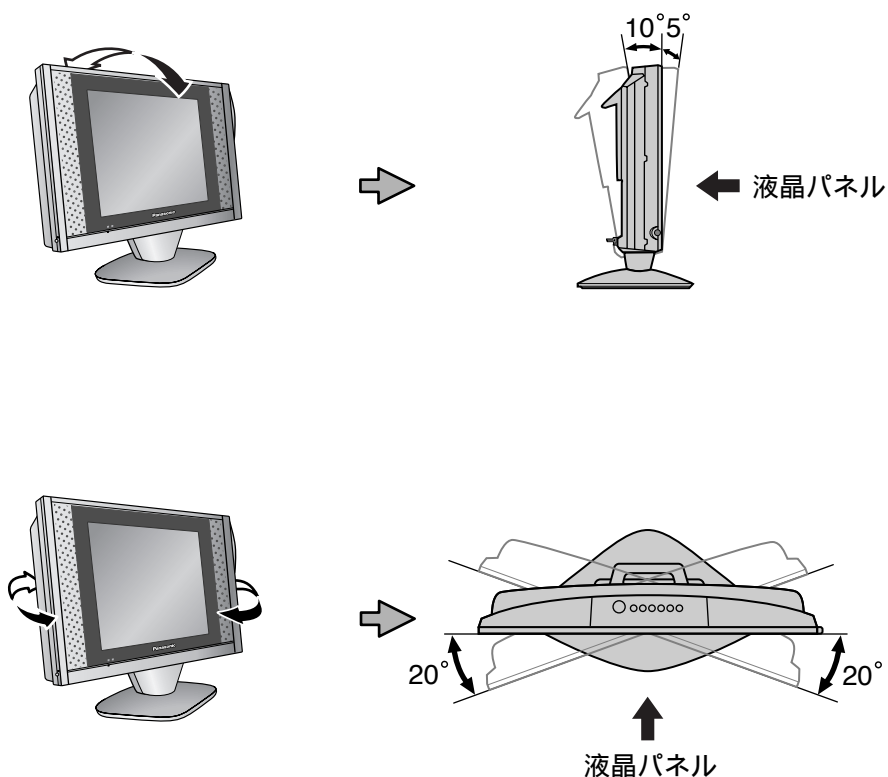
●接続端子の形状と種類
- M3ジャック … ヘッドホン/イヤホン端子
- ピンジャック… ビデオ入力1／2／3、コンポーネント(色差)ビデオ入力1/2の音声端子
- S端子 ………… ビデオ入力1／2／3のS1映像(S映像)の端子
- D端子 ………… コンポーネント(色差)ビデオ入力1のD2映像の端子、コンポーネント(色差)ビデオ入力2のD1映像の端子
- 4極ミニジャック … モニター出力の端子

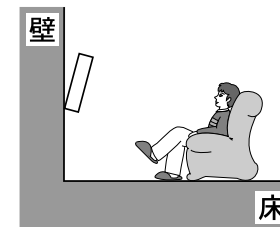
テレビスタンドの使いかた　設置オプション

■設置するには

●見やすい角度に合わせてお使いください。
本機は、上向きに１０°、下向きに５°、左右それぞれに２０°調整できます。

10° 5°
液晶パネル

20° 20°
液晶パネル

■壁に掛けて使うには

●壁掛けの取り付け工事は、性能・安全確保のため、必ずお求めの販売店または専門業者に施工を依頼してください。
●取り外した部品類は、もとに戻される場合に必要となりますので大切に保存してください。

■設置オプション（別売）の紹介（2004年7月現在）

専用壁掛け金具（品番：TY-WK22LR1）
お求めの販売店にご相談ください。

■接続コード（別売）

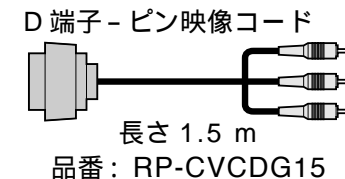
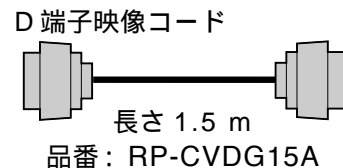
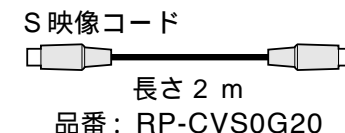
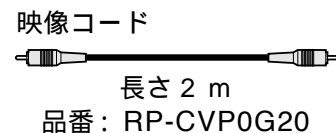
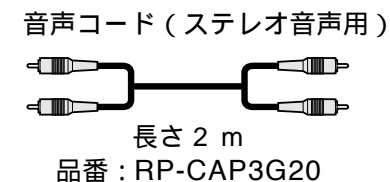
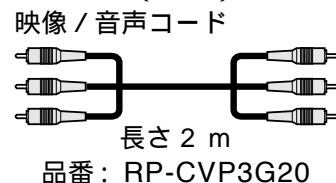
●映像／音声コード

長さ 2 m
品番：RP-CVP3G20

●映像コード

長さ 2 m
品番：RP-CVP0G20

●D 端子映像コード

長さ 1.5 m
品番：RP-CVDG15A

●映像ピンミニコード
（4 極ミニプラグ - ピンプラグ）

長さ 1.5 m
品番：RP-CVPM3G15

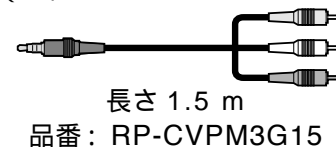
●音声コード（ステレオ音声用）

長さ 2 m
品番：RP-CAP3G20

●S 映像コード

長さ 2 m
品番：RP-CVS0G20

●D 端子－ピン映像コード

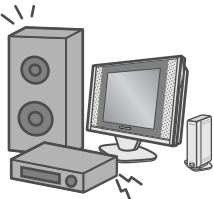
長さ 1.5 m
品番：RP-CVCDG15

快適にお使いいただくために

設置されるとき

■直射日光を避け、熱器具から離す

●キャビネットの変形や故障の原因になります。

■機器相互のかんしょうに、ご注意を

●電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけます。

■アンテナは定期的な点検を

●風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。

映りが悪くなったら、販売店にご相談を。

■良好な画面で見るために

●アンテナ線の接続には 、必ずF 型接栓をお使いください。

テレビを見るときは…

■部屋の明るさは新聞が楽に読める程度に

●長時間ご覧になるときは、時々目を休めましょう。

■画面の高さの 5 〜 7 倍くらい離れてご覧ください

■適度な音量で、隣り近所への配慮を

●特に夜間は、窓を閉めたり、ヘッドホンの使用をおすすめします。

●音量を下げると、消費電力や音のひずみも少なくなります。

液晶パネルについて

■画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません

●液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。

■液晶パネルの表面は特殊な加工をしています

●固い布でふいたり､強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。

お手入れについて

■キャビネットや液晶パネル表面の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください

●ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤にひたした布を､かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

水滴が内部に入ると、故障の原因になる場合があります。

■スプレー洗剤などを直接かけない

●水滴が内部に入ると、故障の原因になる場合があります。

■殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

●キャビネットが変質したり塗装がはがれます。

■ゴムやビニール製品などを長時間接触させない

●キャビネットが変質する原因となります。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

長期間使用しないときは

■節電のためテレビ本体とワイヤレス伝送ユニットの電源スイッチを切り、それぞれの電源プラグをコンセントから抜いてください

●テレビ本体側は本体の電源を切った状態で約0.07 W、リモコンで電源を切った場合は約 0.1 W の電力を消費しています。

●ワイヤレス伝送ユニット側は本体の電源を切った状態で約 0.3 W、リモコンでテレビの電源を切った場合は約 4.0 W（機能待機時は約10 W）の電力を消費しています。

故障かな！？

共通の項目

症　状	原因と処置	ページ
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンで電源が入らない場合は、テレビ本体の電源が「切」になっていませんか？	8 9
リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受光部に、蛍光灯の照明や直射日光など強い光が当たっていませんか？ ●リモコン受光部とリモコンの間に、障害物を置いていませんか？ ●本機専用リモコンを使用していますか？ ●ワイヤレス伝送ユニットの電源は入っていますか？	8 — — — 11
映像が揺れる 映像が不鮮明	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？ ●ビデオデッキを使用し、テレビ側で選局するときに、ビデオデッキの「テレビ / ビデオ」切換は、「テレビ」側になっていますか？	— 33 —
画像にはん点が出たり、画面が揺れる	●外部（自動車や電車、高圧線、ネオン、モーターなど）からの影響（妨害電波や誘導電磁波）を受けていませんか？ →一度電源を切り、設置場所を変えてみてください。	—
映像が 2 重 3 重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？	— —

症　状	原因と処置	ページ
色模様が出る 色が消える	●他のテレビからの影響（妨害電波）を受けていませんか？ →テレビの設置場所を変えると改善することもあります。	—
あるチャンネルだけ映りが悪い	●チャンネルの微調整は、正しいですか？	28
チャンネル番号が画面から消えない	●［画面表示］が押されていませんか？ →再度［画面表示］を押してください。 外部入力に切り換えたときは、外部信号の映像がないと消えません。	12
映像が不安定なとき、一瞬画面が真っ白になる	●液晶を駆動するための信号が欠落したときなどに発生するもので、故障ではありません。	—
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合は、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。	—
チャンネルを切り換えたとき、一瞬画面が暗くなる	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	—
外部入力の画面表示が揺れる	●外部の入力に切り換えたとき、映像・音声入力端子に信号が無いと起こる場合があります。	—

共通の項目

症　状	原因と処置	ページ
映像が伸びたり、縮んだりして見づらい	●画面モード で「16：9」または「4：3」に切り換えてご覧ください。	12
画面の上下に映像のない部分ができる	●ビデオ入力のとき、画面モード で「16：9」にすると映像を上下に圧縮しますので、上下に映像のない部分ができます。（画面モードが「オート」のときも映像ソフトがシネマサイズなどの場合は同様になります。）	12
接続した機器の映像が出ない	●各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？ → 端子の奥までしっかり差し込んでください。	—
テレビ上部や液晶パネル面の温度が高い	●本体上部や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。	—

無線伝送のとき

症　状	原因と処置	ページ
映像にブロック状のノイズが出る 音声が途切れる	●テレビ本体とワイヤレス伝送ユニットの距離が離れすぎていませんか？ 電波の届く範囲内でご使用ください。	—
	●無線通信レベルは「中」以上になっていますか？	15
突然映像が止まったり、音声が途切れる	●近くに本機と同じ周波数帯（5GHz帯）を利用する無線機器または無線 LAN などの機器が作動していませんか？	—
	→ 本機や近くの無線機器の無線チャンネルの設定を切り換えてください。	14
	●ワイヤレス伝送ユニットの電源が切れていませんか？	11
映像と音声が受信できない	●障害と反射物の影響で電波状態の良い位置と悪い位置があります。テレビ本体の設置場所を、少し移動してみてください。	—
	●テレビ本体とワイヤレス伝送ユニットは一対になっており、お互いに識別しています。別に購入されたテレビ本体とワイヤレス伝送ユニットでは通信ができない仕組みになっています。	—
	●テレビ本体の電源やワイヤレス伝送ユニットの電源が切れていませんか？	11
操作できなくなった場合は…	●受信異常により本機の操作ができなくなった場合は、テレビ本体とワイヤレス伝送ユニットの電源ボタンで一度電源を切り、再度入れてください。	—

お知らせ

●本機は販売展示用に「ピクチャーリフレッシュ設定」機能を備えています。万一、画面に「ピクチャーリフレッシュ動作中　設定をリセットします」が表示したらこの設定に入ったためで、次の手順により抜けられます。
①一旦、テレビ本体の電源を切ってください。
②チャンネル設定ボタン（本体上面）を押しながら、テレビ本体の電源を「入」にし、映像が出たら離してください。

万一、停電があったときは…

●停電または電源プラグがACコンセントから抜けた状態になりますと「オフタイマー」などが未設定の状態になります。

故障かな!? つづき

BS放送のとき

症状	原因と処置	ページ
チャンネルが切り換わらない「BSロックがオンに設定されています 他のBSチャンネルは選択されません」の表示が出る	●BSロックを「オン」に設定していると他のBSチャンネルは選局できません。 →BSロックを解除してください。	24
BSの音声が出ない	●BS音声選択「テレビ/独立」が「独立」になっていませんか? →独立音声放送がない場合は「テレビ」にしてください。	24
BSの画面が出ない(映像も音も出ない)	●「BSアンテナ電源」の設定が「オフ」になっていませんか? →BSブースターを使っていないときは「オン」にしてください。	24
	●「スクランブル放送です。BSデコーダーの電源をオンにしてください。」「BSデコーダー」の表示が出ているときは、放送のない時間帯か、デコーダー入力に接続している機器の電源が「切」になっているときです。	—
画面に「BSアンテナ線がショートしていますBSアンテナの接続を確認してください」の表示が出る	●BSアンテナ線がショートしています。 →BSアンテナ線を外し、販売店にご相談ください。	—
ノイズが出る"ブチッブチッ"または"バリッバリッ"と雑音が出る	●BS入力レベルが減少していないか確認してください。 →入力レベルが減少している場合は下記の点が考えられます。 •BSアンテナの向きや、アンテナ線の劣化など。 •着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなど。	25

■BS(衛星放送)電波について

電波は全国一円をカバーしますが、電波の強さは各地で異なります。雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。

メッセージ表示一覧

本機では、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内容
正常に通信できません 電源を入れなおしてください	●受信異常により本機の操作ができなくなったときに表示します。
正常に通信できません	●無線通信が接続できないときに、表示します。
正常に戻りました	●無線通信が接続されたときに、約3秒間表示します。
「チャンネル設定」に入るには、3秒以上決定ボタンを押してください	●リモコンの 決定 で初期設定メニューのチャンネル設定の項目を3秒以下で押された場合に表示します。
チャンネル設定ボタンは3秒押し続けてください	●テレビ本体の チャンネル設定 を3秒以下で押された場合に表示します。
BSロックがオンに設定されています 他のBSチャンネルは選べません	●BSロックを「オン」に設定しているときに、設定以外のBSチャンネルを選局された場合に約5秒間表示します。
音声切換できません BSデコーダーで設定してください。	●BSデコーダーを入力したときに、音声切換 を押された場合に約5秒間表示します。
音声切換できません BSロックがオンに設定されています。	●BSロック設定のBSチャンネルを選局して、「テレビ/独立」ボタンでテレビ/独立を切り換えるときに約5秒間表示します。 ●BSロックを「オン」に設定しているときに、音声切換 を押された場合に約5秒間表示します。

How to Use (Basic Operation)

● For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.

必要なときに

仕様

区分	項目	仕様
品番		TH-20LW30（20V型）※1
種類		BSアナログ内蔵　5GHzワイヤレス液晶テレビ
テレビ本体	使用電源	AC100 V　50／60 Hz
テレビ本体	消費電力	79 W 本体で電源「切」時　：約0.07 W リモコンで電源「切」時　：約0.1 W
テレビ本体	年間消費電力量	90 kWh／年
テレビ本体	音声実用最大出力	6 W（3 W＋3 W）JEITA
テレビ本体	スピーカー	4 cm × 10 cm　2コ
テレビ本体	液晶ディスプレイ（アスペクト比4：3）	20V型※1 画素数：水平640×垂直480
テレビ本体	画面寸法	幅40.1cm　高さ29.9 cm　対角50.0 cm
テレビ本体	接続端子　NTSC関連	●ビデオ入力1、3　S1映像：輝度・色信号分離（75 Ω） 映像：1.0 V［p-p］（75 Ω）、 音声：左・右　0.5 V［rms］
テレビ本体	接続端子　コンポーネント（色差）ビデオ関連	●入力　D2映像　Y：1.0 V［p-p］（75 Ω）、 P_B/C_B：0.7 V［p-p］（75 Ω）、 P_R/C_R：0.7 V［p-p］（75 Ω） 音声：左・右　0.5 V［rms］ ＊D2映像端子は525p（480p）、525i（480i）の各信号に対応しています。接続する機器および映像ソースによって縦長に表示されることがあります。
テレビ本体	接続端子　その他	●ヘッドホン／イヤホン（16～32 Ω推奨）1系統（ステレオ） ＊接続するヘッドホン／イヤホンにより、音量・音質に差があります。
テレビ本体	外形寸法	横幅64.0 cm　高さ50.3 cm　奥行26.0 cm（スタンドを含む場合） 横幅64.0 cm　高さ41.8 cm　奥行9.0 cm（スタンド、キャリアハンドル、カバーを外した場合）
テレビ本体	質量	約9.2 kg（スタンドを含む場合）
テレビ本体	キャビネット材質	スチロール樹脂
テレビ本体	角度調整範囲	約10 °(上向き)、約5 °(下向き)、約20 °(左右)
リモコン	品番	EUR7606KSO
リモコン	使用電源	DC3 V（単3形乾電池2コ）
リモコン	質量	約140 g（乾電池含）
リモコン	操作距離	約7 m以内（テレビ正面距離）
リモコン	使用範囲	受光部左右30 °以内　受光部上下20 °以内

※1 テレビのV型（20V型）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

区分	項目	仕様
ワイヤレス伝送ユニット	使用電源	AC100 V　50／60 Hz
ワイヤレス伝送ユニット	消費電力	13 W 本体で電源「切」時　：約0.3 W リモコンでテレビの電源「切」時：約4.0 W （ただし、機能待機時（BSロック「オン」設定時）：約10W
ワイヤレス伝送ユニット	年間消費電力量	37 kWh／年
ワイヤレス伝送ユニット	受信チャンネル	VHF　：ch1～12／UHF　：ch13～62／ CATV：c13～c38／BS　：BS1～BS15
ワイヤレス伝送ユニット	変調方式	OFDM
ワイヤレス伝送ユニット	搬送周波数帯	5GHz帯（5.17、5.19、5.21、5.23GHzの4チャンネル）
ワイヤレス伝送ユニット	接続端子　NTSC関連	●ビデオ入力2　S1映像：輝度・色信号分離（75 Ω） 映像：1.0 V［p-p］（75 Ω）、 音声：左・右　0.5 V［rms］ ●モニター出力　映像：1.0 V［p-p］ 音声：左・右　0.5 V［rms］ ＊ビデオ入力2とBSデコーダー入力は兼用です。
ワイヤレス伝送ユニット	接続端子　コンポーネント（色差）ビデオ関連	●コンポーネント（色差）ビデオ入力2 D1映像　Y：1.0 V［p-p］（75 Ω）、 C_B：0.7 V［p-p］（75 Ω）、 C_R：0.7 V［p-p］（75 Ω） 音声：左・右　0.5 V［rms］ ＊D1映像端子は525i（480i）の信号に対応しています。接続する機器および映像ソースによって縦長に表示されることがあります。
ワイヤレス伝送ユニット	BS関連	●BS-IF入力（75 Ω）兼BSアンテナ電源（DC15V）出力 ●検波出力　●ビットストリーム出力
ワイヤレス伝送ユニット	外形寸法	横幅10.0 cm　高さ23.7 cm　奥行21.7 cm
ワイヤレス伝送ユニット	質量	約1.2 kg
ワイヤレス伝送ユニット	キャビネット材質	スチロール樹脂
ワイヤレス伝送ユニット	準拠規格	IEEE 802.11a
ワイヤレス伝送ユニット	データ伝送速度	最大　24Mbps
ワイヤレス伝送ユニット	アクセス方法	CSMA/CA（Carrier Sense Multiple Access with Collision Avoidance）
ワイヤレス伝送ユニット	最大通信距離	見通しで約50 m（屋内）　一般家庭内15～20 m※2
ワイヤレス伝送ユニット	アンテナ送信出力	最大10 mW/MHz
ワイヤレス伝送ユニット	データの暗号化	独自暗号方式（128ビット）

※2 伝送できる範囲は、壁の材質など周囲の環境により異なります。

お知らせ

- ●年間消費電力量は省エネルギー法に準拠して、一般家庭での平均視聴時間（約4.5時間／1日）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
- ●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。
- ●本製品の信号方式はNTSCです。他の方式は使用できません。
- ●このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧、搬送周波数が異なりますので使用できません。
  (This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

用語解説

英数字部

3 次元 Y ／ C（分離）
映像信号を構成する輝度信号（Y）とカラー信号（C）を別々に処理する機能のことで、色にじみやカラーノイズを抑えてより鮮明な画像を再現します。

525i（480i）
デジタル標準テレビ放送（SD）の 1 つで、1／60 秒ごとに 525 本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式です。現行のテレビ放送と同等の解像度です。

525p（480p）
デジタル標準テレビ放送（SD）の 1 つで、1／60 秒ごとに 525 本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

BS アナログ放送
東経 110 度、高度 3 万 6000 キロに位置する放送衛星に電波を送り、各家庭に直接電波をお届けする放送です。受信するためには BS アナログ放送に対応したアンテナが必要です。BS デジタル放送移行に伴い、2011 年までには放送が終了する予定です。

D 端子
コンポーネント（色差）ビデオ信号と制御信号を 1 つにまとめた端子で、デジタル放送や DVD プレーヤーなどに対応しています。色信号の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の 3 つの信号に分け、それぞれの専用回線で信号処理し、画面に映すときに合成しますので、より自然に近い映像をお楽しみになれます。

IEEE802.11a
IEEE（米国電気電子学会）の無線 LAN の規格です。802.11 は赤外線も含む無線ネットワーク全般に関する規格であり、その中の 802.11a は 5GHz 帯を使用する最大データ伝送速度 54Mbps（理論値）のネットワーク規格を定めています。日米欧で使える周波数帯が異なり、世界統一規格にはなっていません。

Ir システム
Ir とは Infrared（赤外線）の略で、リモコンの赤外線信号を利用して接続されたビデオ・DVD などを制御するシステムのことです。本書の 21 ～ 23 ページの要領で、付属の Ir システムケーブルの接続・設定をすれば、接続されたビデオ・DVD などの操作ができます。

英数字部

MPEG2
カラー動画を効率良く圧縮、展開する規格の一つです。DVD やデジタル放送などに使われる圧縮方式です。
また、MPEG2-TS（Transport Stream の略）フォーマットは、MPEG2 システムに規定されている、主に放送などの伝送に使われるフォーマットです。
本機の無線通信は、MPEG2-TS を採用しています。

S 映像端子
より鮮明な画像を得るために映像信号を輝度信号（Y）と色信号（C）に分離したものです。S は「セパレート」の意味です。

S1 映像端子
S 映像の機能に加え、4：3 に圧縮されたワイド映像を 16：9 のサイズに戻して映します。

五十音順

アンテナレベル
衛星アンテナで受信した電波の強さです。
受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、アンテナ接続ケーブルの長さなどによって影響を受けます。

コンポーネント（色差）ビデオ信号
輝度信号（Y）に加え、色信号をさらに「赤（R-Y）」と「青（B-Y）」に分離して伝送する方式です。デジタルチューナーや DVD の映像信号として使用されています。色と色の間のにじみ（クロスカラー）が少ないなど、高品位な映像表現が行えます。

地上アナログ放送
普通のテレビで見られる最も一般的な放送です。
受信チャンネルは、VHF は 1 ～ 12ch、UHF は 13 ～ 62ch です。

ビデオ映像信号（コンポジットビデオ信号）
現在、一般的に使われているビデオ映像信号は、輝度信号（Y）色信号（C）を複合（コンポジット）させた信号であり、信号の受け渡しが 1 本のケーブルで行えます。複合された信号は、テレビなどで Y/C 分離回路を通すことによって、色信号と輝度信号に分離されます。

無線通信レベル
ワイヤレス伝送ユニットからテレビ本体への無線通信の強さです。
外部からのノイズ、設置場所（距離、建物、反射物）や人間が横切るなどによって影響を受けます。

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
●使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

修理を依頼されるとき

40 ～ 42 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●**保証期間中は**
保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。
●**保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●**修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	BS アナログ内蔵 5GHzワイヤレス液晶テレビ
品番	TH-20LW30（20V 型）
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

〈便利メモ〉

販売店名	☎（　　）　―

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター
365日／受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル(全国共通番号)

0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

地域	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内)	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話番号
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

ナショナル／パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

首都圏地区

地域	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6011
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0104

さくいん

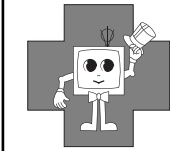
用語	説明ページ

愛情点検　**長年ご使用のテレビの点検を！**　テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

このような症状はありませんか

- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●映像が連続してチラついたりユレたりする。
- ●ジージー・パチパチと異常な音がする。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。

ご使用中止　故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

松下電器産業株式会社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒567-0026　大阪府茨木市松下町1番1号

S0504-0(MS)